PIXUS Pro9000

基本操作ガイド

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

J QT5-0151-V01

取扱説明書の見かた／記号について

取扱説明書について

各取扱説明書ではPIXUS Pro9000の操作や機能について説明しています。

 かんたんスタートガイド

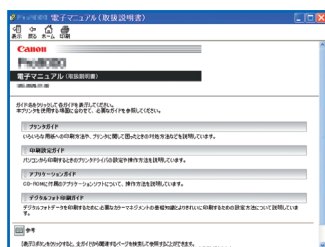
必ず、最初にお読みください。

パソコンとの接続、プリンタの設置、ドライバのインストールなど、本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。

 基本操作ガイド

印刷を開始するときにお読みください。

基本的な印刷手順、用紙のセット方法、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただく上で基本となる操作・機能について説明しています。

 電子マニュアル

パソコンの画面で見る取扱説明書です。

プリンタガイド
いろいろな用紙への印刷方法や、困ったときの対処方法などについて説明しています。

印刷設定ガイド
印刷するときに必要なプリンタドライバの設定方法について説明しています。

アプリケーションガイド
『セットアップCD-ROM』に収められているアプリケーションの使い方を説明しています。

デジタルフォト印刷ガイド
デジタルフォトデータを印刷するために必要なカラーマネジメントの基礎知識と、よりきれいに印刷するための設定方法について説明しています。

マイ プリンタ（Windows版のみ）

プリンタの操作を手助けするソフトウェアです。

プリンタドライバやステータスモニタの画面を、ここから簡単な操作で開くことができます。プリンタの設定や状態を、確認したり変更したりできます。
また、操作に困ったとき、対処方法をお知らせするメニューもあります。デスクトップのアイコンをダブルクリックして、ラクラク操作を体験してみてください。

記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS Pro9000》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

国際エネルギースタープログラムについて

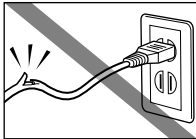
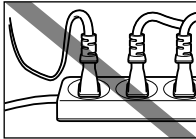
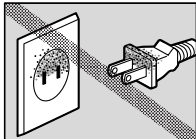
当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

Exif Print について

このプリンタは、「Exif Print」に対応しています。
Exif Print は、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。
Exif Print 対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

商標について

- Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintosh および Mac は米国およびその他の国で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。
- Adobe、および Adobe Photoshop は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Photo Rag は、Hahnemühle FineArt GmbH の商標です。
- DCF は、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- DCF ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

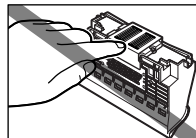
お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■PIXUS Pro9000　目次

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告　以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

設置場所について	**アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。**
電源について	**濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。**
	電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
	電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。
	ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。
	電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。
	万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。 ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
お手入れについて	**清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。** プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
	清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。
取扱いについて	**プリンタを分解、改造しないでください。** 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。
	プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。

● 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。

● 電源を切るときのご注意
電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプ（緑色）が消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、プリントヘッドを保護できずその後印刷できなくなることがあります。

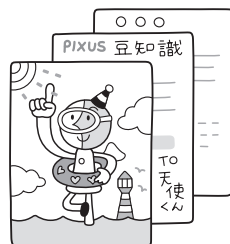
⚠ 注意 以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

設置場所について	**不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。**
	湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。 火災や感電の原因になることがあります。 次の使用環境でお使いください。温度：5℃～35℃　湿度：10%RH ～90%RH
	毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。 毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。
	プリンタ背面を壁につけて置かないでください。
電源について	**電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。** コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
	延長電源コードは使用しないでください。
	いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
	AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。 火災や感電の原因になることがあります。なお、プリンタの動作条件は次のとおりです。この条件にあった電源でお使いください。 電源電圧：AC100V　電源周波数：50/60Hz
	万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。
取扱いについて	**印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。** 内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。
	プリンタを運ぶときは、必ず両側下部分を両手でしっかりと持ってください。
	プリンタの上にものを置かないでください。
	プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。
	万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
	本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。 インクが漏れるおそれがあります。
プリントヘッド／インクタンクについて	**安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。** 誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。
	プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。 インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。
	印刷後、プリントヘッドの金属部分には触れないでください。 熱くなっている場合があり、やけどの原因になることがあります。

～PIXUS豆知識　その1～

インクはどのように使われるの？

その1 ほとんどは用紙にふき出されて使われます

思い出の写真をキレイに楽しく印刷してね！

その2 クリーニングでも少量のインクが使われます

きれいな印刷を保てるように、状況に応じて自動的にクリーニングを行います。
クリーニングとは、インクがふき出されるノズルから、わずかにインクを吸い出し、目づまりなどを防止する機能です。
（クリーニングは手動で行うこともできます。）
クリーニングなどで使用したインクは、プリンタ内部の「インク吸収体」とよばれる部分に吸収されます。

インク吸収体が満杯になると交換が必要になります。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできませんので、必ずお客様相談センターまたは修理受付窓口に交換をご依頼ください。
満杯になる前に、「交換してください」とエラーランプ点滅でお知らせします。
詳しくはこちら ➔ 「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.80）

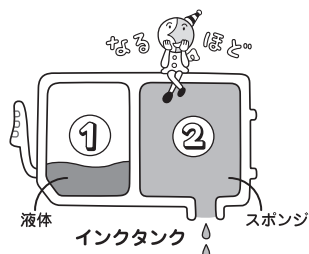
その3 各色のインクのなくなりかたは均一なの？

- 印刷する画像の色合いや、印刷物の内容によって異なります。
- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。

まめまめ知識

インクが少なくなったらお知らせします

まず、①がなくなるとインクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。
次に、②がなくなるとインクランプがはやく点滅し、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。
詳しくはこちら ➔ 「インク残量を確認する」（P.48）、「交換が必要な場合」（P.50）

～PIXUS豆知識　その2～

とくべつな用紙だから、「失敗したくない！」ときには

印刷前にプリンタの様子を確認しよう！

プリントヘッドの調子は OK?

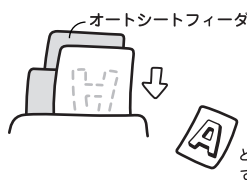
ノズルチェックパターンで確認できます。

詳しくはこちら ➔ 「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.56）

プリンタの内部がインクで汚れていないかな？

大量に印刷したあとや、フチなし印刷を行ったあとは、用紙の通過部分がインクで汚れている場合があります。
インクふき取りクリーニングで、プリンタの内部をおそうじできます。

詳しくはこちら ➔『プリンタガイド』の「プリンタの内部をお手入れする」

用紙のセットのしかたは大丈夫？

用紙に合わせてキレイに印刷！

プリンタドライバやカメラの［用紙の種類］を使っている用紙に合わせてね

プリンタは最適な画質になるように、お使いの用紙に合わせて印刷方法を変えています。
どのような紙をセットしたのか、プリンタに伝えると、最適な画質に合わせて印刷できます。

アプリケーションソフトを使って写真印刷！

『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint、Easy-PhotoPrint Pro を使えば、デジタルカメラで撮った写真を、簡単な操作で印刷することができます。詳しくは『アプリケーションガイド』を参照してください。

● Easy-PhotoPrint

デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。トリミングや画像の回転などの簡単な編集も ＯＫ！写真をすぐに印刷したい方にお勧めです。

● Easy-PhotoPrint Pro*

Adobe® Photoshop® CS または Adobe Photoshop CS2 と組み合わせれば、プロレベルの画像編集と印刷が実現できます。また、キヤノン製デジタル一眼レフカメラに同梱の Digital Photo Professional と連携し、高画質のまま印刷できます。写真印刷でより高いクオリティをお求めの方にお勧めです。

* Easy-PhotoPrint Pro は Windows® Me、Windows 98 では使用できません。

各部の名称と役割

前面

用紙ガイド
用紙をセットしたときに、つまんで動かし、用紙の左端に合わせます。
トップカバー
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。
CD-R トレイガイド
CD-R トレイをセットします。DVD/CD に印刷するときに手前に倒してください。
用紙サポート
セットした用紙を支えます。用紙をセットする前に開いてください。
給紙口カバー
オートシートフィーダに用紙をセットするときに開けます。
オートシートフィーダ
さまざまな用紙を簡単にセットできます。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。
CD-R トレイ収納部
（プリンタ底面にあります）
CD-R トレイを使用しないときにCD-R トレイを収納し、保管してください。
フロントトレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に開いてください。半切などの大きなサイズの用紙や厚紙に印刷する場合は、フロント給紙位置にセットしてください。➔ P.20
電源ボタン
電源を入れる／切るときに押します。
電源ランプ
緑色に点灯／点滅し、電源のオン／オフの状態を知らせます。
リセットボタン
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。
エラーランプ
エラーが起きたときにオレンジ色に点灯／点滅し、エラーの状態を知らせます。
フロント給紙ボタン
フロント給紙印刷をするときに押します。
➔ P.20
カメラ接続部
PictBridge に対応したデジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。
➔ P.29

電源ランプ／エラーランプの表示について

電源ランプ／エラーランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

電源ランプが消灯....................電源がオフの状態です。

電源ランプが緑色に点灯.........印刷可能な状態です。

電源ランプが緑色に点滅.........プリンタの準備動作中、または印刷中です。

エラーランプがオレンジ色に点灯／点滅

...........................エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.80

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に 1 回ずつ点滅

...........................サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.83

背面

リアサポートボタン

リアサポートを開くときに押します。

リアサポート

フロント給紙印刷をするときに開きます。

USB ケーブル接続部

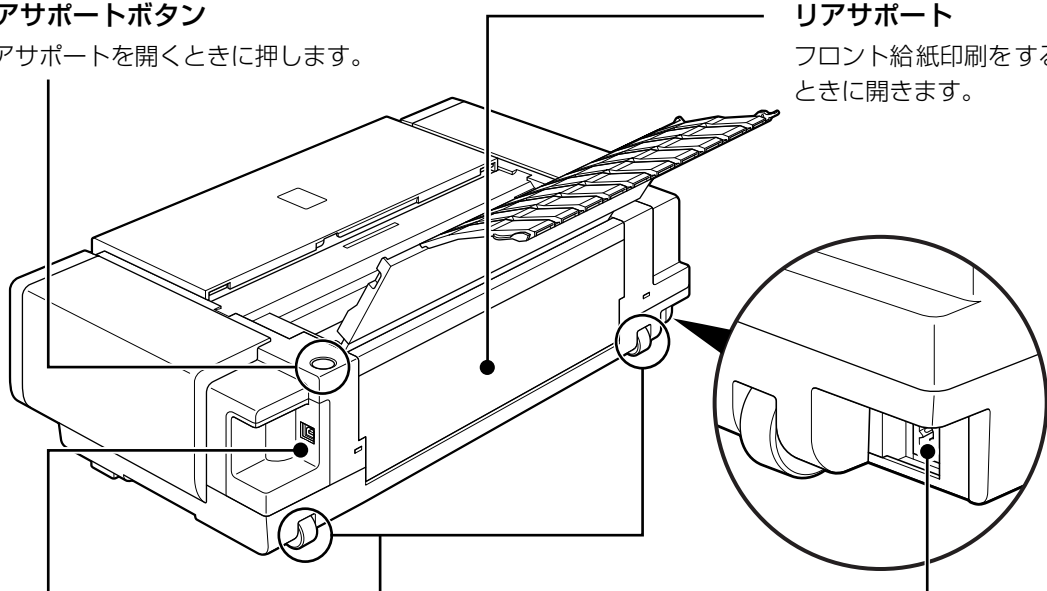
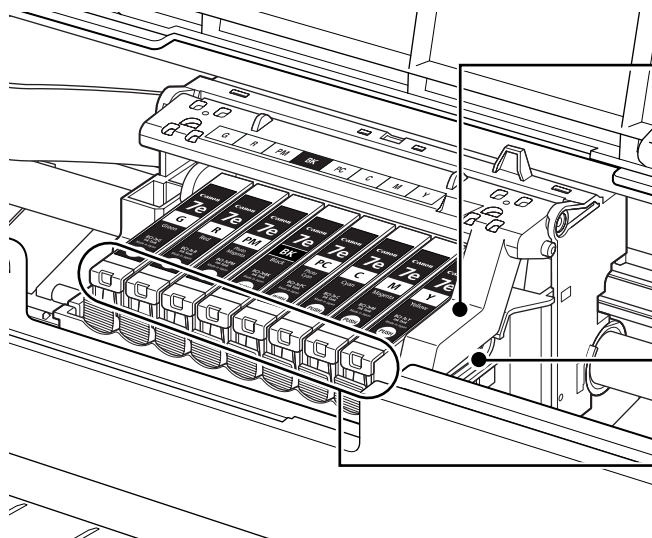
USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

車輪

プリンタを移動させるときに使います。

プリンタの手前を持ち上げると、簡単に前後へ移動させることができます。

電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

- プリントヘッドとインクタンクの取付方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

インクランプの表示について

- インクランプの表示により、インクタンクの状態を確認できます。

  点灯.. 印刷可能な状態です。

  ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）......... インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。➔ P.48

  はやく点滅（約 1 秒間隔）............. インクがなくなっているか、エラーが発生し、印刷できない状態です。エラーランプ（オレンジ色）の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。➔ P.80

  消灯.. インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。
  インクタンクを取り付け直してもインクランプが消灯している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。エラーランプ（オレンジ色）の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。➔ P.80

プリンタの電源を入れる／切る

印刷を開始する前に、プリンタの電源を入れます。

自動電源オン／オフ機能について

プリンタの電源を自動的に入れる／切ることができます。

- 自動電源オン‥‥‥パソコンから印刷データが送られたときに自動で電源を入れます。
- 自動電源オフ‥‥‥一定時間、印刷データが送られないときに自動で電源を切ります。

設定は、プリンタドライバの［ユーティリティ］シート（Windows）または Canon IJ Printer Utility（Macintosh®）で行います。設定方法は『印刷設定ガイド』を参照してください。

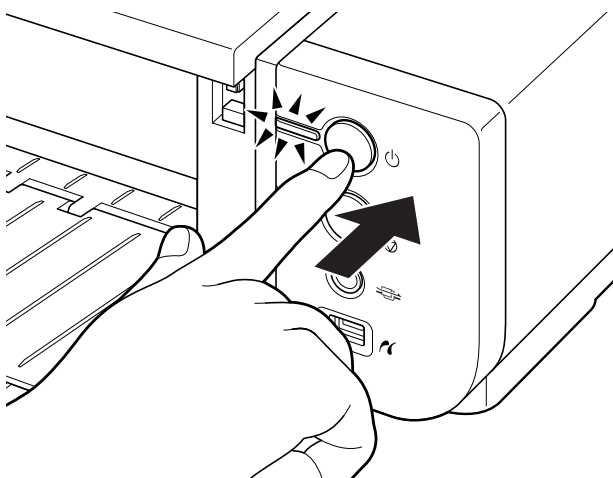
電源を入れる

電源を入れる前に、以下の準備が終わっていることを確認してください。

- プリントヘッドとインクタンクがセットされている。
- パソコン（接続機器）と接続されている。
- プリンタドライバがインストールされている。

上記の準備操作が行われていない場合は、『かんたんスタートガイド』にしたがって準備してください。

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる

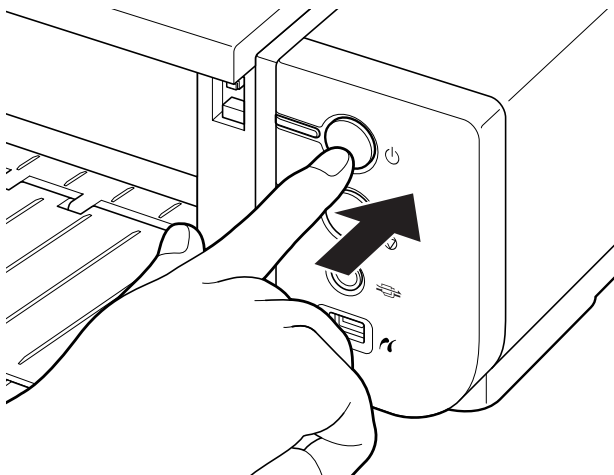
電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。

エラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.80）を参照してください。

2 パソコンの電源を入れる

電源を切る

1 プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。

重要

電源プラグについて

電源を切ったあと、電源プラグを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してください。電源ランプが緑色に点灯・点滅しているときに、電源プラグをコンセントから抜くと、その後印刷できなくなることがあります。

➔ きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）（P.54）

用紙をセットする

印刷する用紙をオートシートフィーダまたはフロントトレイにセットする方法について説明します。

オートシートフィーダとフロントトレイについて

このプリンタでは、上部のオートシートフィーダと前面のフロントトレイの２つに用紙をセットできます。

オートシートフィーダは、小さいサイズの用紙なども手軽にセットできるので、いろいろなサイズや種類の用紙を、頻繁に取り替えて印刷する場合に便利です。
フロントトレイを使うと、半切など大きなサイズの用紙や、アート紙のように厚みのある用紙に印刷することができます。

※ お使いになる用紙の種類やサイズによっては、オートシートフィーダまたはフロントトレイのどちらか一方でしか使用できないものがあります。
➔ キヤノン純正紙（P.37）

使用できない用紙について

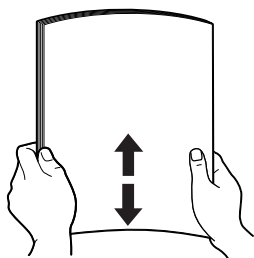
以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき／ L 判など）に印刷するときは、はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている／反りのある／しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙
  - ・オートシートフィーダ：重さ 64g/m^2 未満
  - ・フロントトレイ　　　：厚さ 0.1mm 未満
- 厚すぎる用紙
  - ・オートシートフィーダ：キヤノン純正紙以外の普通紙で重さ 105g/m^2 を超えるもの
  - * ただし他社製のアート紙などの場合は重さ 200g/m^2 までお使いいただけます。詳しくは、『プリンタガイド』の「キヤノン純正紙以外の特殊な用紙」を参照してください。
  - ・フロントトレイ　　　：厚さ 1.2mm を超えるもの
- 絵はがき
- 折り目のついた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ステープルや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

オートシートフィーダから給紙する

■ 用紙のセット方法

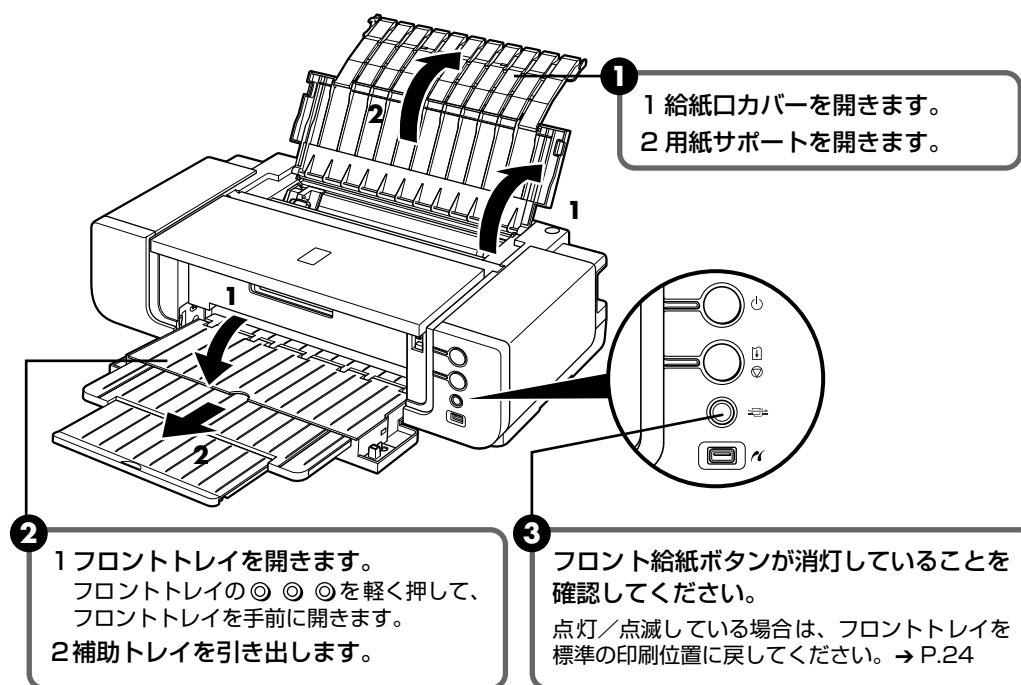
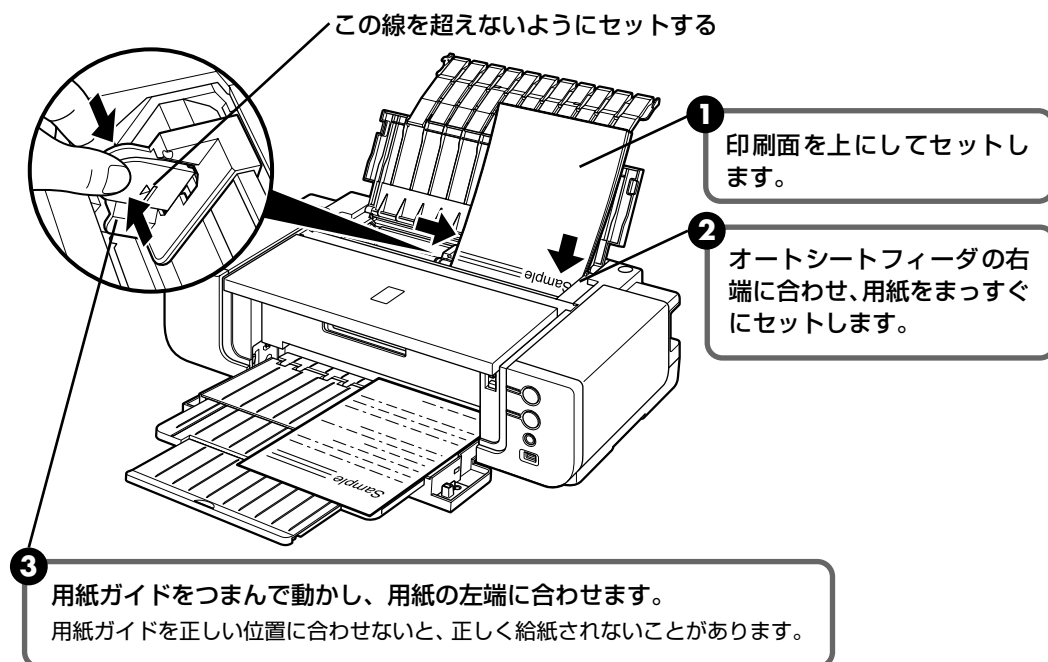
キヤノン純正紙については「専用紙を使ってみよう」（P.36）や、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

1 セットする用紙をそろえる

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「反りのある用紙を使用している」（P.76）を参照してください。
- 用紙の反りを防ぐため、以下のような取り扱いをお勧めします。
  - ・使用しない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて、水平にして保管してください。
  - ・印刷する直前に、印刷する枚数の用紙だけをパッケージから出して使用してください。

2 用紙をセットする準備

❶
1 給紙口カバーを開きます。
2 用紙サポートを開きます。

❷
1 フロントトレイを開きます。
フロントトレイの◎ ◎ ◎を軽く押して、フロントトレイを手前に開きます。
2 補助トレイを引き出します。

❸
フロント給紙ボタンが消灯していることを確認してください。
点灯／点滅している場合は、フロントトレイを標準の印刷位置に戻してください。➔ P.24

3 用紙をセットする

- オートシートフィーダでは、以下の用紙が使用できます。

用紙サイズ ［定型紙］ A3ノビ、A3、B4、A4、B5、A5、レター、リーガル、KG 4×6、US 4×8、US 5×7、11×17（Tabloid)、はがき、往復はがき、封筒、L判、2L判、パノラマ*、六切、四切
* Windows をお使いの場合は、パノラマは使用できません。

［非定型紙］ 最小（横 89.0mm ×縦 120.0mm）
最大（横 329.0mm ×縦 584.2mm）

用紙の重さ 64 ～ 105g/m^2：キヤノン純正紙以外の普通紙の場合
* 他社製のアート紙などの場合は重さ 200g/m^2 までお使いいただけます。
詳しくは、『プリンタガイド』の「キヤノン純正紙以外の特殊な用紙」を参照してください。
この重さを超える用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

- 64g/m^2 の普通紙をお使いの場合、約 150 枚（高さ 13mm）までセットできます。
  ただし用紙の種類やお使いの環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を約半分（高さ 5mm 程度）に減らしてください。
  64 ～ 200g/m^2 の他社製のアート紙などの場合、1 枚ずつセットしてください。
- 普通紙に印刷する場合は、印刷後の用紙がフロントトレイに 50 枚以上たまる前に、用紙を取り除いてください。

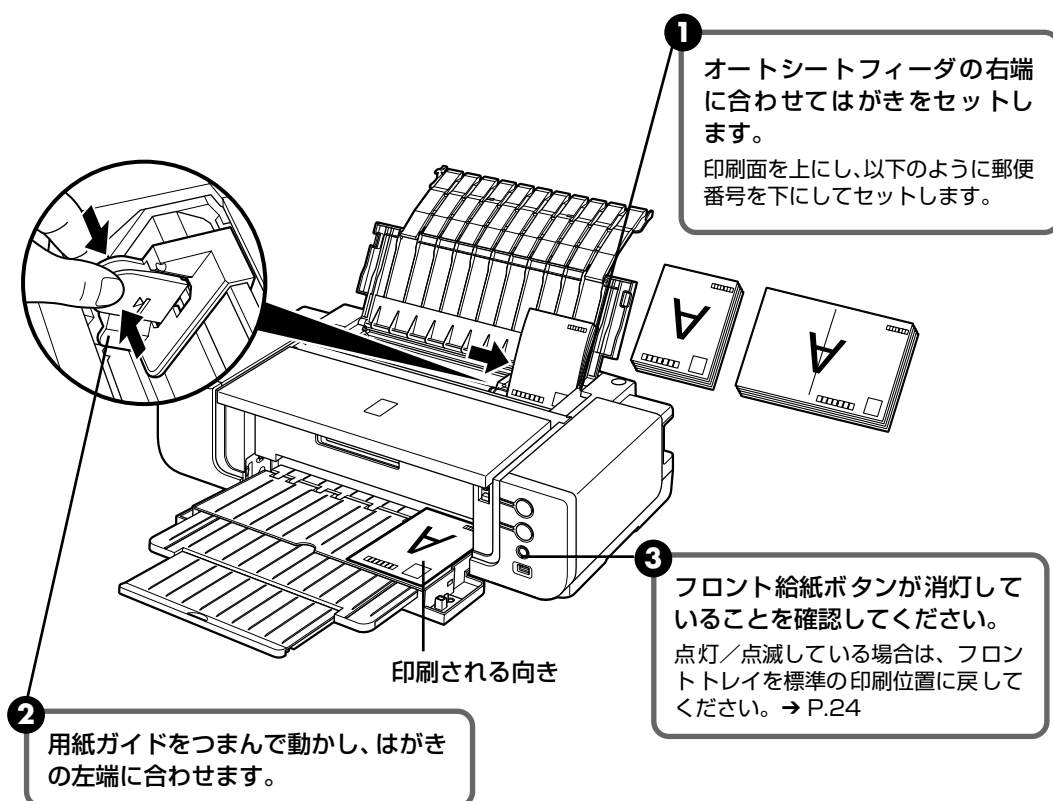
■ はがきのセット方法

一般のはがき、往復はがき、インクジェットはがき、インクジェット光沢はがき、年賀はがき、キヤノン純正紙プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、ハイグレードコートはがき CH-301 に印刷できます。

重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。
- 普通紙をはがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

参考

- はがきの両面に 1 面ずつ印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。このとき、通信面の先端がめくれたり傷が付いたりする場合は、宛名面から印刷すると状態が改善することがあります。
- インクジェット光沢はがきは 20 枚、そのほかのはがきは 40 枚までセットできます（プロフェッショナルフォトはがき、フォト光沢ハガキは 20 枚、ハイグレードコートはがきは 40 枚）。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で、プリンタにセットしたはがきの種類を選びます。

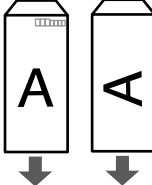
はがきの種類	印刷面	プリンタドライバの設定
はがき	通信面	はがき
年賀はがき	宛名面	はがき
インクジェットはがき	通信面	インクジェットはがき
インクジェット紙年賀はがき	宛名面	はがき
インクジェット光沢はがき	通信面	インクジェットはがき
写真用年賀はがき	宛名面	はがき
往復はがき	通信面	はがき
	宛名面	はがき
プロフェッショナルフォトはがき PH-101	通信面	プロフォトペーパー
	宛名面	はがき
フォト光沢ハガキ KH-201N	通信面	光沢紙
	宛名面	はがき
ハイグレードコートはがき CH-301	通信面	インクジェットはがき
	宛名面	はがき

プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」（P.25）を参照してください。

- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。
  ➔ 専用紙を使ってみよう（P.36）
- 印刷を開始するときに、はがきによっては正しく認識できないものがあります。プリンタ本体のエラーランプが 11 回点滅している場合は、「困ったときには」の「用紙の幅に関するエラーが表示されている」（P.85）を参照し、用紙の幅を検知しない設定にしてください。

■封筒のセット方法

一般の長形 3 号、長形 4 号の長形封筒と、洋形 4 号、洋形 6 号の洋形封筒に印刷できます。

宛名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重要

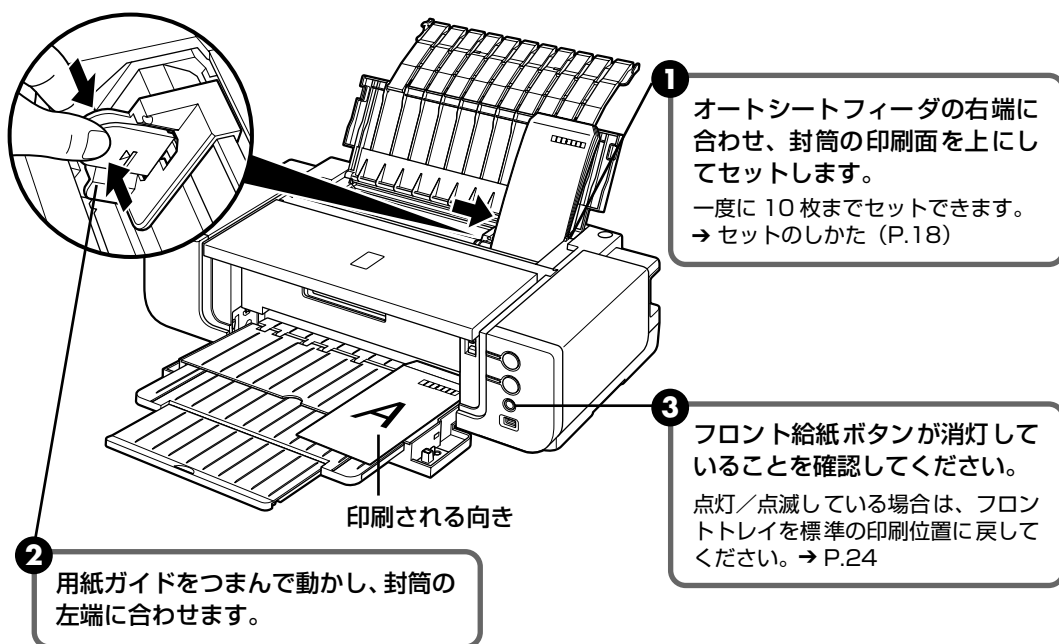
- 角形封筒には印刷できません。
- 型押しや、コーティングなどの加工された封筒、ふたが二重（またはシール）になっている封筒には印刷できません。
- Macintosh をお使いの場合は、長形 3 号／ 4 号の封筒は印刷できません。
- Windows Me/Windows 98 をお使いの場合で、長形 3 号／ 4 号の封筒に印刷するときは［バックグラウンド印刷］にチェックマークを付けてください。チェックマークが付いていないと正しい向きに印刷されません。
  バックグラウンド印刷の設定を確認するには、プリンタドライバの設定画面を表示し（➔ P.40）、［ページ設定］シートの［印刷オプション］をクリックしてください。
- ［用紙サイズ］を正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されます。

1 オートシートフィーダの右端に合わせ、封筒の印刷面を上にしてセットします。

一度に 10 枚までセットできます。
➔ セットのしかた（P.18）

2 用紙ガイドをつまんで動かし、封筒の左端に合わせます。

3 フロント給紙ボタンが消灯していることを確認してください。

点灯／点滅している場合は、フロントトレイを標準の印刷位置に戻してください。➔ P.24

❹ プリンタドライバの［用紙の種類］で［封筒］を選び、［用紙サイズ］でプリンタにセットした封筒のサイズを選びます。
［印刷の向き］または［方向］で、［縦］または［横］のどちらかを選びます。

封筒の種類	長形封筒（Windows のみ）	洋形封筒	洋形封筒
セットのしかた	縦書き　横書き 封筒のふたを折りたたまずに上に向け、縦長にセットする	横書き 封筒のふたを左側にし、折りたたんだ面を下にして、縦長にセットする	縦書き 郵便番号の枠を下に向け、封筒のふたを折りたたんだ面を下にして、縦長にセットする
［用紙の種類］	封筒	封筒	封筒
［用紙サイズ］	長形３号 長形４号	洋形４号 洋形６号	洋形４号 洋形６号
［印刷の向き］ または［方向］	縦書きの場合：縦 横書きの場合：横 *	横	縦

* 長形封筒に宛名を横向きに印刷する場合や、特殊な封筒を使用し、印刷結果が上下逆さまになる場合は、プリンタドライバの設定画面を表示して、［ページ設定］シートの［180 度回転］にチェックマークを付けてください。

プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」(P.25) を参照してください。

印刷を開始するときに、封筒によっては正しく認識できないものがあります。プリンタ本体のエラーランプが 11 回点滅している場合は、「困ったときには」の「用紙の幅に関するエラーが表示されている」（P.85）を参照し、用紙の幅を検知しない設定にしてください。

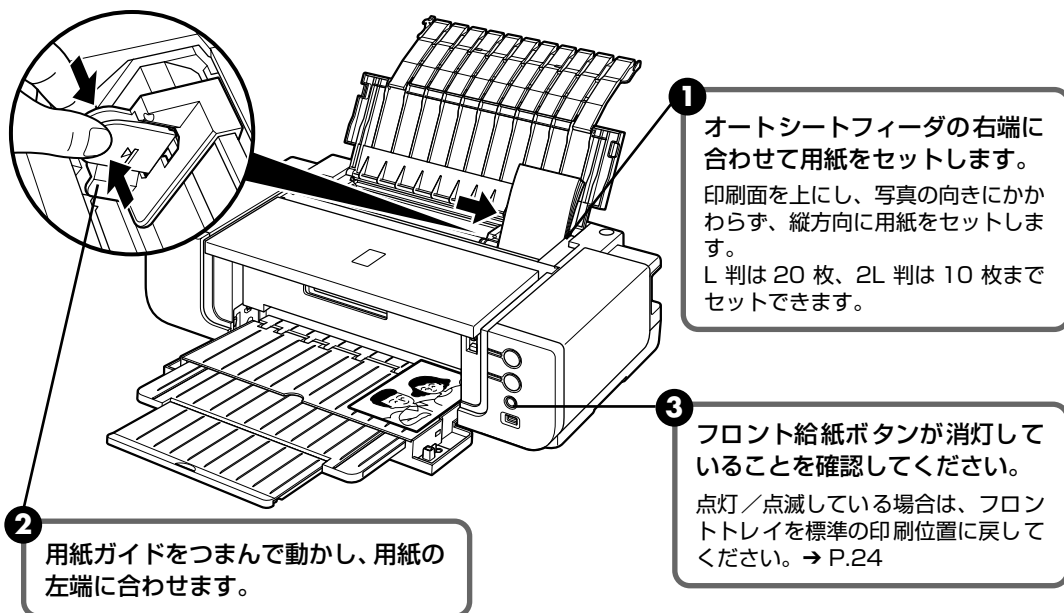
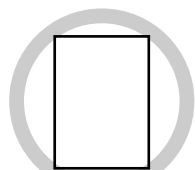
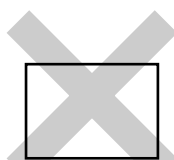
■ L 判、2L 判サイズの用紙のセット方法

L 判、2L 判の用紙に印刷できます。

重要

普通紙を L 判、2L 判の大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

4 プリンタドライバの［用紙サイズ］で［L 判］または［2L 判］を選びます。
プリンタドライバの設定については「印刷してみよう」(P.25) を参照してください。

重要

用紙は縦方向にセットしてください。横方向にセットすると紙づまりの原因となります。

写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。
➔ 専用紙を使ってみよう（P.36）

フロントトレイから給紙する

フロント給紙ボタンの表示について

フロント給紙ボタンの表示によって、プリンタの状態を確認することができます。

フロントトレイに用紙をセットする準備が完了した場合

.... フロント給紙ボタンがはやく点滅（2 回ずつ短く点灯）します。フロントトレイに用紙を正しくセットしてください。

フロントトレイから印刷を開始する準備が完了した場合

.... フロント給紙ボタンがゆっくり点滅（1 回ずつ長く点灯）します。フロントトレイから印刷を開始してください。

フロントトレイが標準の印刷位置にある場合

.... フロント給紙ボタンが消灯します。

フロントトレイがフロント給紙印刷の位置にある場合

.... フロント給紙ボタンが点灯します。

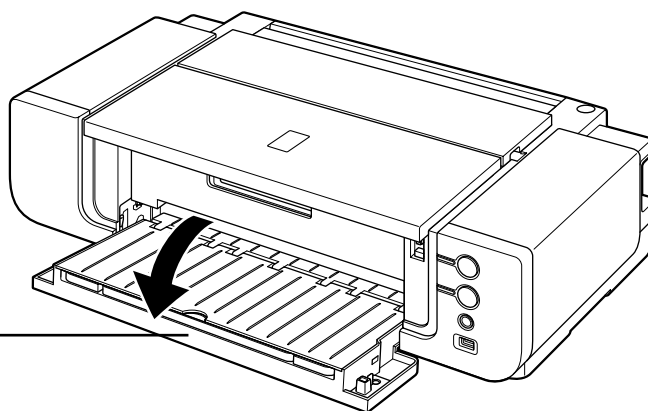
■ 用紙のセット方法

フロントトレイから給紙する場合は、プリンタにセットした用紙がプリンタの後方にはみ出します。『かんたんスタートガイド』を参照して、プリンタの後方に十分なスペース（40cm）を確保してください。

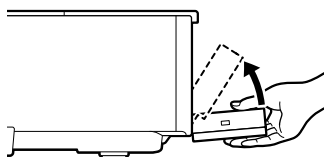
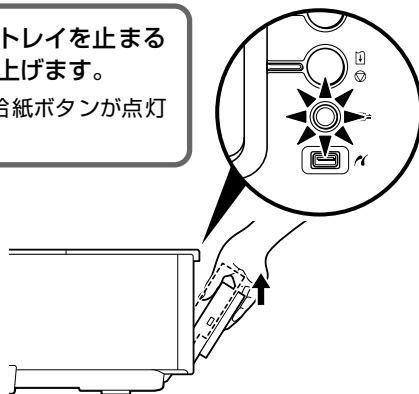
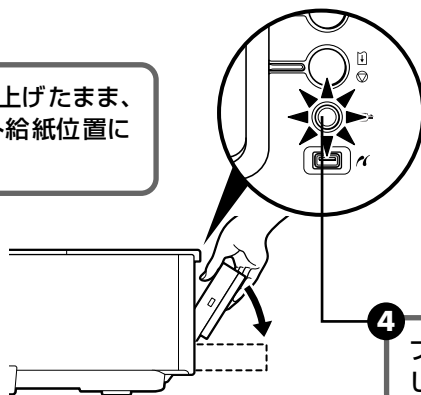
プリンタを移動させる場合は、プリンタの手前を持ち上げ、プリンタ底面の後部の車輪を使って前後へ移動させてください。

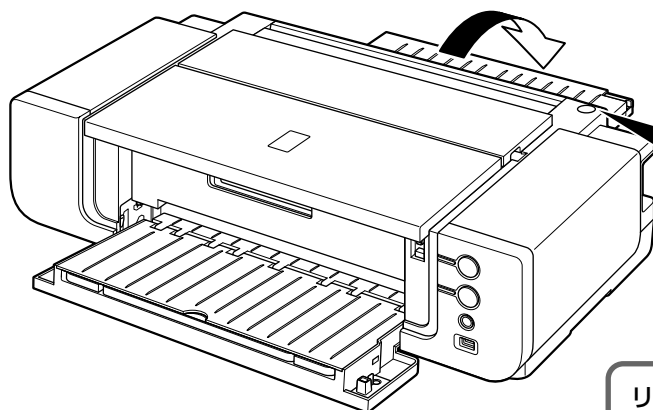
キヤノン純正紙については「専用紙を使ってみよう」（P.36）や、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

1 フロントトレイを開く

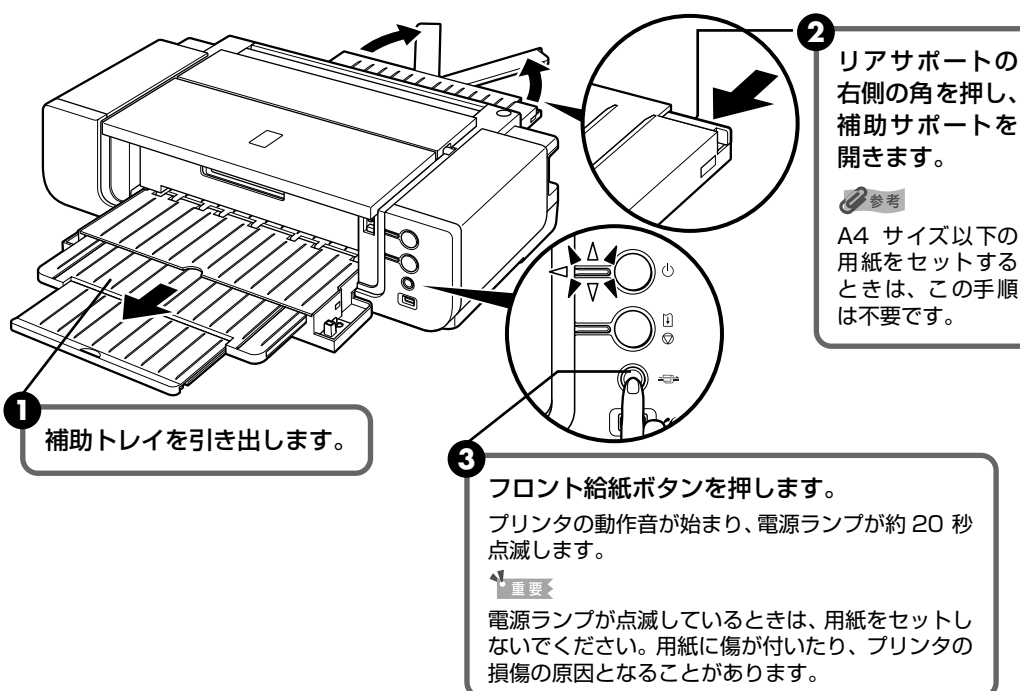
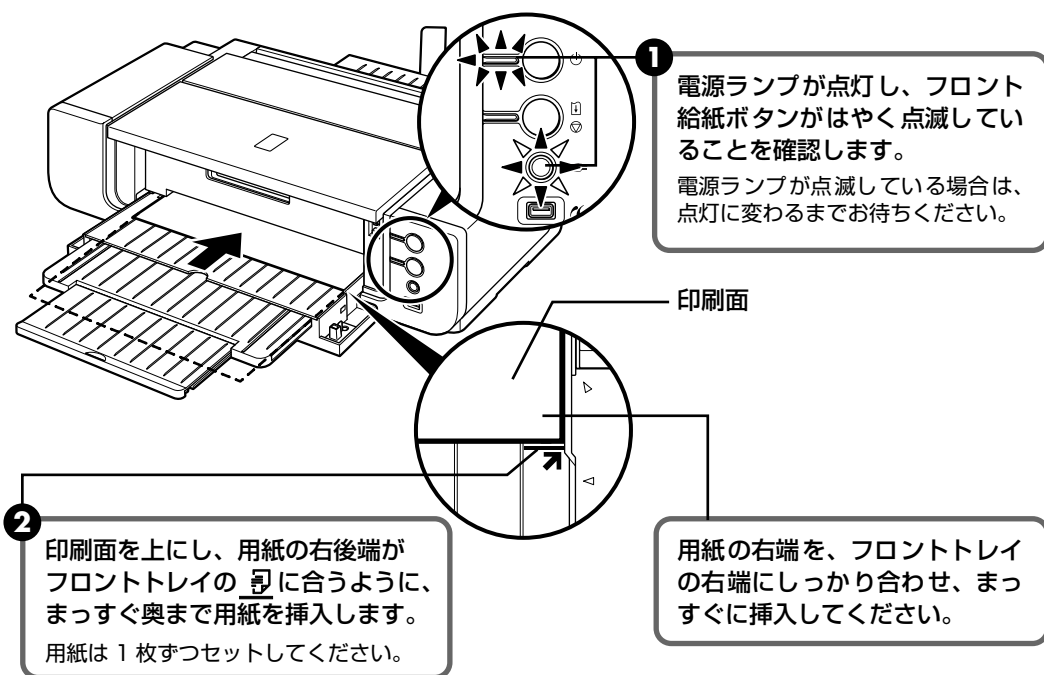
フロントトレイの◎ ◎ ◎を軽く押して、フロントトレイを手前に開きます。

2 フロントトレイをフロント給紙位置にセットする

プリンタを横から見たとき

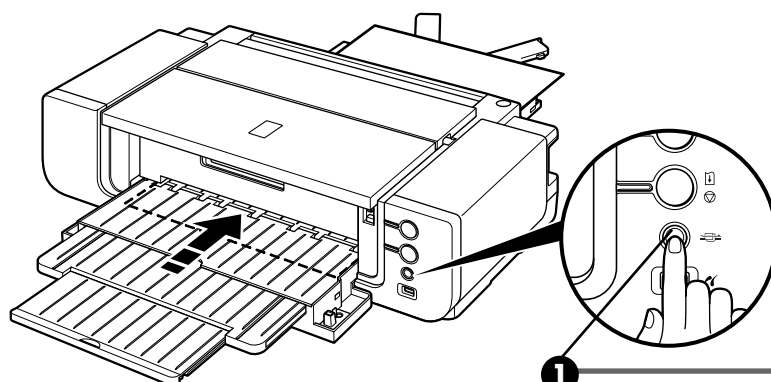
❶ フロントトレイを傾けます。

❷ フロントトレイを止まるまで引き上げます。
フロント給紙ボタンが点灯します。

❸ フロントトレイを引き上げたまま、手前に開いてフロント給紙位置にセットします。

❹ フロント給紙ボタンが点灯していることを確認します。

3 リアサポートを開く

4　用紙をセットする準備

5　用紙をセットする

重要

❶の状態でプリンタを 5 分以上放置しておくと、フロント給紙ボタンが点滅から点灯に変わり、用紙がセットできなくなります。その場合は、手順４の❸からやり直してください。

- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波上にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「反りのある用紙を使用している」（P.76）を参照してください。
- 用紙の反りを防ぐため、以下のような取り扱いをお勧めします。
  - ・使用しない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて、水平にして保管してください。
  - ・印刷する直前に、印刷する枚数の用紙だけをパッケージから出して使用してください。
- 用紙のセットのしかたについて、詳しくは『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

6 印刷を開始する準備

印刷を開始する準備が完了しました。印刷を開始してください。

- フロントトレイでは、以下の用紙が使用できます。

用紙サイズ　［定型紙］　A3ノビ、A3、B4、A4、B5、A5、レター、リーガル、KG 4 × 6、US 4 × 8、US 5 × 7、11 × 17（Tabloid)、はがき、往復はがき、2L判、六切、四切、半切

［非定型紙］　最小（横 100.0mm ×縦 148.0mm）
最大（横 355.6mm ×縦 584.2mm）

用紙の厚さ　0.1 ～ 1.2mm
この厚さを超える用紙は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

続けて印刷する場合

- 引き続きフロントトレイから印刷する場合は、P.22 の手順 4 の❸に戻ってフロントトレイに用紙をセットしてから、次の印刷を開始してください。
- PictBridge 対応機器から半切サイズ以外の用紙に印刷する場合は、オートシートフィーダに用紙をセットしてください。PictBridge 対応機器で使用できる用紙について、詳しくは「PictBridge 対応機器から印刷する」（P.32）を参照してください。

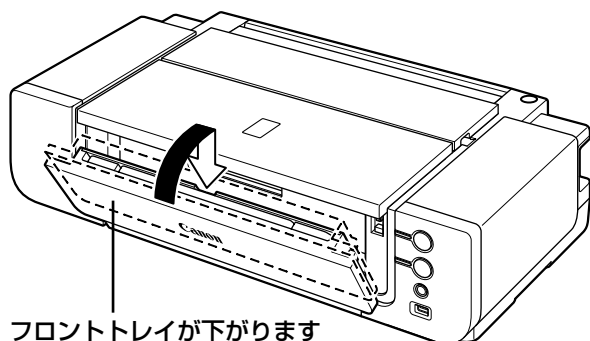
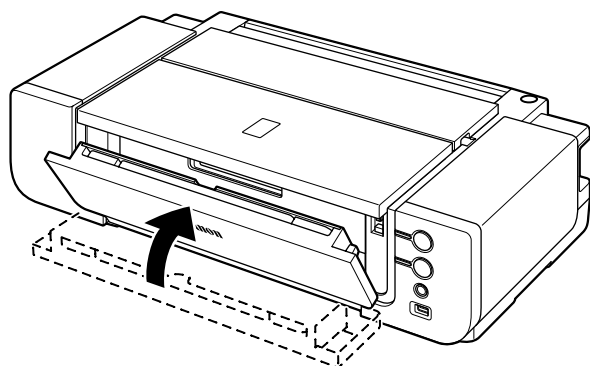
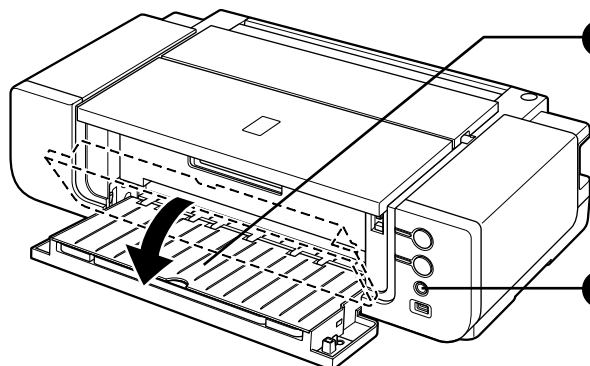
フロントトレイの戻しかた

オートシートフィーダまたは CD-R トレイを使って印刷する場合は、フロントトレイを標準の印刷位置に戻します。

重要

- フロントトレイを標準の印刷位置に戻すには、以下の手順を守ってください。本体の破損の原因となります。
- フロント給紙位置では、オートシートフィーダまたは CD-R トレイを使った印刷はできません。必ず標準の印刷位置に戻してください。

1 フロントトレイを持って、閉じるようにゆっくり傾ける

傾けていくとフロントトレイが標準の印刷位置に下がります。

2 フロントトレイを開く

印刷してみよう

ここでは、印刷の基本的な操作手順について説明します。写真を印刷する場合は、『セットアップ CD-ROM』に付属のEasy-PhotoPrint、Easy-PhotoPrint Pro を使って、簡単な操作で印刷することができます。詳しくは『アプリケーションガイド』を参照してください。

Windows

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
なお、本書では Windows XP Service Pack 2 セキュリティ強化機能搭載（以降、Windows XP SP2）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10

「オートシートフィーダから給紙する」（P.13）、または「フロントトレイから給紙する」（P.20）を参照し、用紙を正しくセットしてください。

2 アプリケーションソフトを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

モノクロ印刷をする場合は、用紙の上端部分、下端部分とも 45mm 以上の余白を空けて印刷することをお勧めします。画像によっては用紙の上端部分や下端部分に色むらや白いすじが発生するなど印刷品位が低下する場合があります。この場合は、『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint Pro を使って印刷するか、印刷する画像より長手方向に 90mm 以上大きい用紙を用意し、お使いのレイアウトソフトを使って用紙の上端部分、下端部分とも 45mm 以上の余白を空けて印刷してください。Easy-PhotoPrint Pro の操作方法について詳しくは、『アプリケーションガイド』を参照してください。

3 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。

4 印刷に必要な設定をする

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと異なっている場合は、同じサイズに設定するか、拡大 / 縮小印刷またはフィットページ印刷を行う必要があります。詳しくは『印刷設定ガイド』をご覧ください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、［ヘルプ］ボタンや［操作説明］ボタンをクリックして、ヘルプや『印刷設定ガイド』を参照してください。［操作説明］ボタンは、プリンタドライバの［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- ［印刷前にプレビューを表示］をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

5 印刷を開始する

参考

- 印刷中にプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。
- Canon IJ ステータスモニタの［印刷中止］をクリックして印刷を中止できます。
Canon IJ ステータスモニタは、タスクバー上の［Canon Pro9000］をクリックして表示します。

Macintosh

参考

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
なお、本書では Mac® OS X v.10.4.x をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10

「オートシートフィーダから給紙する」（P.13）、または「フロントトレイから給紙する」（P.20）を参照し、用紙を正しくセットしてください。

2 アプリケーションソフトを起動して原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

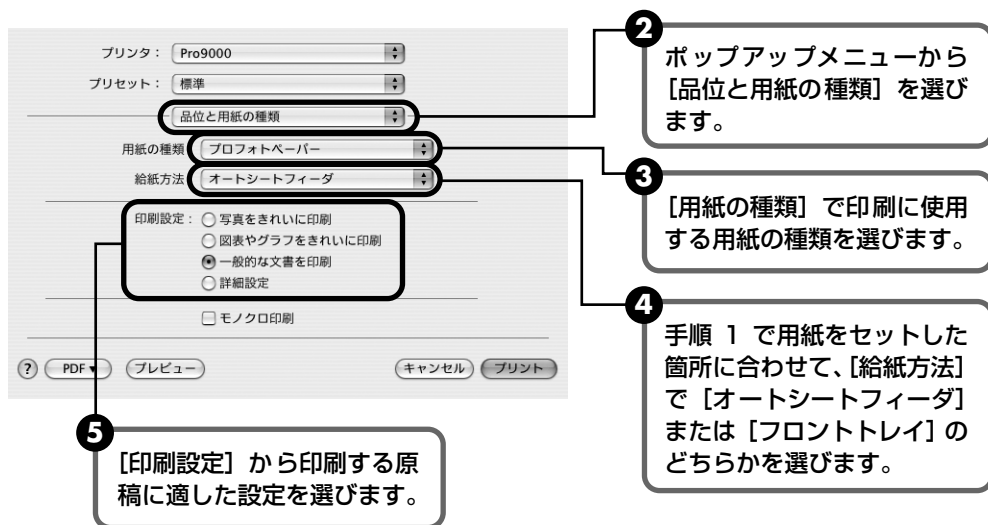
参考

モノクロ印刷をする場合は、用紙の上端部分、下端部分とも 45mm 以上の余白を空けて印刷することをお勧めします。画像によっては用紙の上端部分や下端部分に色むらや白いすじが発生するなど印刷品位が低下する場合があります。この場合は、『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint Pro を使って印刷するか、印刷する画像より長手方向に 90mm 以上大きい用紙を用意し、お使いのレイアウトソフトを使って用紙の上端部分、下端部分とも 45mm 以上の余白を空けて印刷してください。Easy-PhotoPrint Pro の操作方法について詳しくは、『アプリケーションガイド』を参照してください。

3 用紙サイズを設定する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選びます。
ページ設定ダイアログが表示されます。

4 印刷に必要な設定をする

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
プリントダイアログが表示されます。

参考

- ［印刷設定］から印刷する原稿に適した設定を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

写真をきれいに印刷	写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。
図表やグラフをきれいに印刷	イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。
一般的な文書を印刷	文字中心の原稿を印刷するときに選びます。
詳細設定	印刷品位やハーフトーン（中間調）に関する詳細な設定を行うことができます。

- プリンタドライバ機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］または［とじしろ］の ? ボタンをクリックして、『印刷設定ガイド』を参照してください。『印刷設定ガイド』は、電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、? ボタンをクリックしても表示されません。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

5 印刷を開始する

❶ ［プリント］ボタンをクリックします。
印刷が開始されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

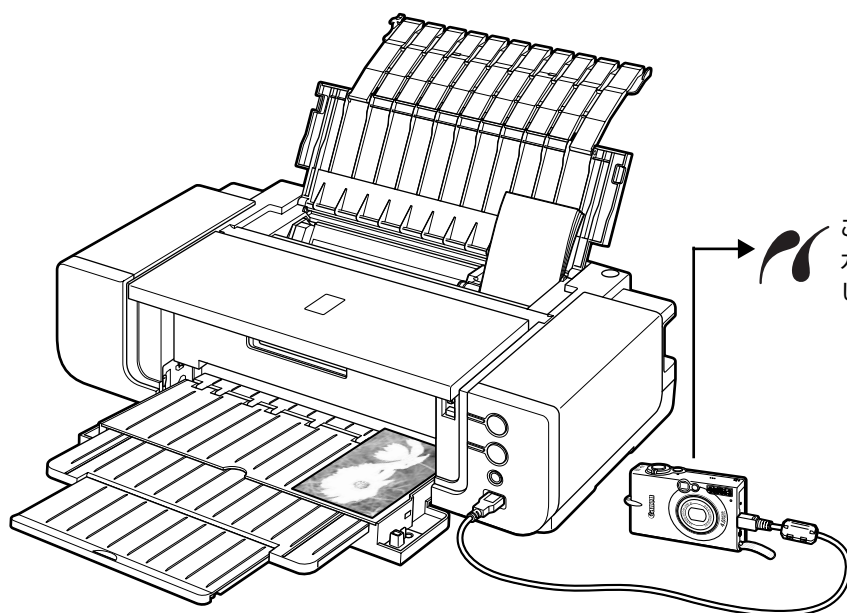
Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックしてください。
印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を停止できます。

PictBridge対応機器から印刷してみよう

PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などをお使いのときは、本プリンタと PictBridge 対応機器を各社推奨の USB ケーブルで接続して、直接写真を印刷することができます。

本プリンタに接続できるカメラについて

- PictBridge は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像をパソコンを介さずに直接プリンタで印刷するための規格です。PictBridge に対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず、本プリンタと接続して画像を印刷することができます。
- カメラや携帯電話の液晶モニターなどで、印刷する画像の指定や、さまざまな印刷の設定を行うことが可能です。

＊ 以降、PictBridge に対応しているデジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などを総称して、PictBridge 対応機器と呼びます。

＊ PictBridge に関する最新情報についてはキヤノンホームページでご確認いただけます。canon.jp/pictbridge にアクセスしてください。

PictBridge 対応機器を接続する

本プリンタに PictBridge 対応機器を接続するときは、各社推奨の USB ケーブルを使用します。

⚠ 警告

プリンタのカメラ接続部には、PictBridge 対応機器以外は接続しないでください。火災や感電、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

PictBridge 対応機器を接続して印刷する場合、PictBridge 対応機器の電源は、家庭用電源をお使いになることをお勧めします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。

1 プリンタの準備をする

プリンタに付属の『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタを印刷できるように準備してください。

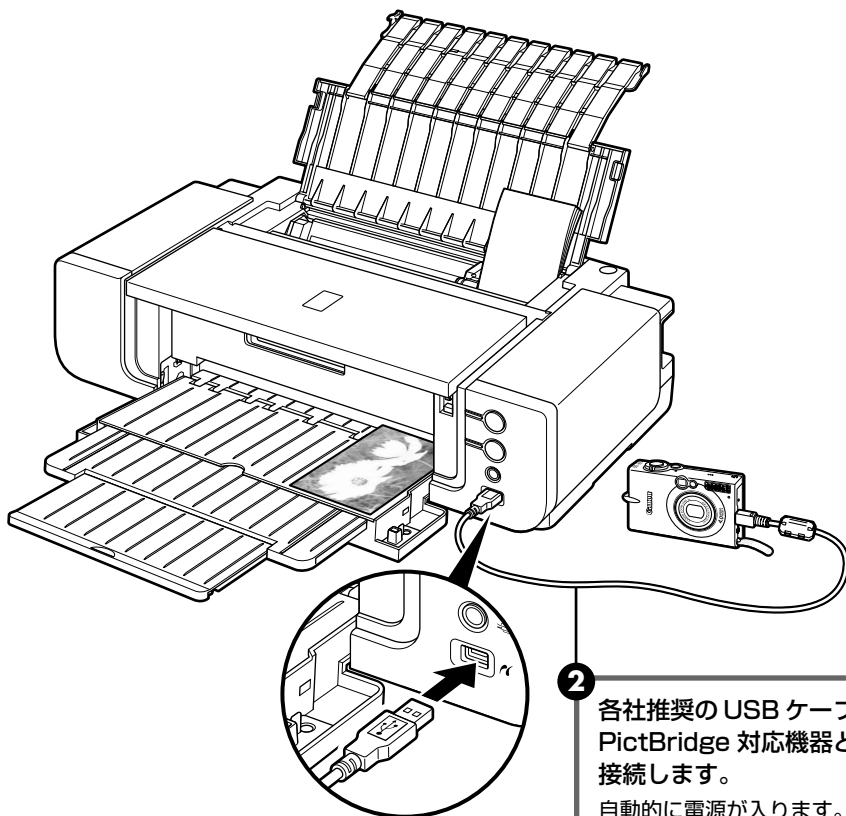
PictBridge 対応機器の操作でプリントヘッド位置を調整することはできません。プリントヘッドの位置調整をしていない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」の 参考「パソコンを使わずに調整する」（P.66）を参照し、プリントヘッドの位置を調整してください。

2 プリンタの電源を入れ、用紙をセットする → P.10

半切サイズ以外の用紙に印刷する場合は、「オートシートフィーダから給紙する」（P.13）を参照して、オートシートフィーダに用紙を正しくセットしてください。
半切サイズの用紙に印刷する場合は、「フロントトレイから給紙する」（P.20）を参照して、フロントトレイに用紙を正しくセットしてください。

3 プリンタと PictBridge 対応機器を接続する

ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。

❶ PictBridge 対応機器の電源が切れていることを確認します。

❷ **各社推奨の USB ケーブルで、PictBridge 対応機器とプリンタを接続します。**

自動的に電源が入ります。
電源が入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。

❸ PictBridge 対応機器から印刷できる状態にします。
プリンタの接続が確認されると、PictBridge 対応機器の液晶モニターに が表示されます。

が表示されない場合は、「デジタルカメラからうまく印刷できない」（P.89）を参照してください。

PictBridge 対応機器から印刷する

操作については、必ずご使用の機器に付属の取扱説明書にしたがってください。ここでは、本プリンタを使用したときに PictBridge 対応機器で設定できる用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）、レイアウト、イメージオプティマイズ、日付／画像番号（ファイル番号）印刷について説明します。

■ カメラ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

使用する用紙サイズ（ペーパーサイズ）や用紙タイプ（ペーパータイプ）などを変更するときは、PictBridge 対応機器側の操作で PictBridge の印刷設定を開始し、設定内容を確認／変更してください。

説明している項目について

ご使用の機器によっては、説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、説明中に「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）で明記してある設定にしたがって印刷されます。

※ 説明に使用している名称は、キヤノン製 PictBridge 対応機器を使用したときに表示される名称を例に説明しています。ご使用の機器により設定項目の名称は異なる場合があります。

■ 印刷できる画像データについて

本プリンタで印刷できる画像データは、DCF® 規格のデジタルカメラで撮影した画像データ * です。

* Exif2.21 に対応しています。

■ 「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）／「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「用紙サイズ（ペーパーサイズ）：L 判」「用紙タイプ（ペーパータイプ）：スーパーフォトペーパー（「フォト」）」が設定されています。

「用紙サイズ」（または「ペーパーサイズ」）と「用紙タイプ」（または「ペーパータイプ」）の設定で、プリンタにセットできるのは以下の用紙です。

「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）の設定	「用紙タイプ」（「ペーパータイプ」）の設定	プリンタにセットする用紙	給紙箇所
L 判（標準設定）	フォト（標準設定）	スーパーフォトペーパー SP-101 L	オートシートフィーダ
	フォト	エコノミーフォトペーパー EC-101 L	
		エコノミーフォトペーパー EC-201 L	
	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 L	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L	
2L 判	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 2L	
		エコノミーフォトペーパー EC-101 2L	
	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 2L	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L	
はがき *3	フォト	フォト光沢ハガキ KH-201N	
		ピクサスプチシール PS-101 *2	
		ピクサスプチシール・フリーカット PS-201 *2	
		フォトシールセット PSHRS *2	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトはがき PH-101	

「用紙サイズ」(「ペーパーサイズ」)の設定	「用紙タイプ」(「ペーパータイプ」)の設定	プリンタにセットする用紙	給紙箇所
六切	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 六切	オートシートフィーダ
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 六切	
8.9 × 25.4cm *1 *5	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 パノラマ	
A4 *3 *4	フォト	スーパーフォトペーパー SP-101 A4	
		キヤノン光沢紙 GP-401 A4	
	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 A4	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A4	
	ファインアート *7	ファインアートペーパー・“Photo Rag™” FA-PR1 A4	
四切 *1	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 四切	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 四切	
A3 *3	フォト	スーパーフォトーペーパー SP-101 A3	
		キヤノン光沢紙 GP-401 A3	
	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 A3	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A3	
	ファインアート *7	ファインアートペーパー・“Photo Rag” FA-PR1 A3	
A3+ *1	フォト	スーパーフォトーペーパー SP-101 A3 ノビ	
		キヤノン光沢紙 GP-401 A3 ノビ	
	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 A3 ノビ	
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 A3 ノビ	
	ファインアート *7	ファインアートペーパー・“Photo Rag” FA-PR1 A3 ノビ	
半切 *1	半光沢 *6	キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 半切	フロントトレイ
	高級フォト	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 半切	

*1 キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります)。

*2 専用のシール紙です。シール紙に印刷する場合は「用紙サイズ」(または「ペーパーサイズ」) で「はがき」を設定します。

*3「用紙サイズ」(または「ペーパーサイズ」) で「はがき」、「A4」または「A3」を選択したときは、「用紙タイプ」(または「ペーパータイプ」) で「普通紙」を選択することができます。また、「用紙タイプ」(または「ペーパータイプ」)で「普通紙」が選択されていると「レイアウト」で「フチなし」を選んでもフチありで印刷されます。

*4「用紙サイズ」(または「ペーパーサイズ」) で「A4」を選択したときは、4 面に配置して印刷することができます。

*5 パノラマサイズです。

*6 キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります)。「用紙タイプ」(または「ペーパータイプ」) に「半光沢」が表示されない機種をお使いの場合は、「フォト」または「標準設定」を選んでください。

*7 キヤノン製 PictBridge 対応機器のみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります)。「用紙タイプ」(または「ペーパータイプ」) で「ファインアート」が選択されていると「レイアウト」で「フチなし」を選んでもフチありで印刷されます。

■「レイアウト」／「トリミング」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「レイアウト」は「フチなし」、「トリミング」は「切（トリミングなし）」が設定されています。

シール紙に印刷する場合は、「レイアウト」から「複数画像」を選び、「2」（2 面）、「4」（4 面）、「9」（9 面）、「16」（16 面）を設定してください。

＊ ご使用の PictBridge 対応機器により、「レイアウト」で「2 面配置」「4 面配置」「9 面配置」「16 面配置」と表示される場合があります。印刷するシール紙の面数に合わせて設定してください。

＊ PictBridge 対応機器側で「2 面」「4 面」「9 面」「16 面」に該当する選択項目がない場合は、専用のシール紙に印刷することはできません。

＊ シール紙に印刷するときは、「レイアウト」で「フチなし」を設定しないでください。

■「イメージオプティマイズ」について

本プリンタの設定（「標準設定」）は「ExifPrint」が設定されています。

また、キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、「VIVID」「NR」「VIVID+NR」「顔明るく」が設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。

※「VIVID」は、緑や青色をより鮮やかに印刷します。
「NR」は、「ノイズリダクション」の略で、空などの青い部分や、暗い部分のノイズを除去します。
「VIVID+NR」は、「VIVID」と「NR」の両方を設定します。
「顔明るく」は、逆光画像を補正して印刷します。

色を自在に調整したい場合

一部のキヤノン製一眼レフ PictBridge 対応カメラをご使用の場合は、「ナチュラル」「ナチュラル M」「白黒」「冷黒調」「温黒調」から目的に合ったカラーモードを選び、さらに詳細な色調整を行うことができます。各カラーモードの詳細については、『デジタルフォト印刷ガイド』（電子マニュアル）やご使用のキヤノン製 PictBridge 対応機器の取扱説明書を参照してください。

※「ナチュラル」は、撮影画像を忠実に再現した写真に仕上げたい方にお勧めです。
「ナチュラル M」は、更にコントラスト等のこだわりの色調整を行いたい方にお勧めです。
「白黒」は、白黒フィルム作品風に仕上げたい方にお勧めです。
「冷黒調」は、クールなイメージの白黒作品風に仕上げたい方にお勧めです。
「温黒調」は、温かみのある白黒作品風に仕上げたい方にお勧めです。

「白黒」「冷黒調」「温黒調」のモードで印刷したときに、用紙の上端部分や下端部分に色むらや白いすじなどが発生した場合は、パソコンから上端部分、下端部分とも 45mm 以上の余白を空けて印刷することをお勧めします。パソコンからモノクロ印刷をする方法について、詳しくは『印刷設定ガイド』や『アプリケーションガイド』を参照してください。

■「日付／画像番号（ファイル番号）印刷」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「切（印刷しない）」が設定されています。

※ PictBridge 対応機器側で、撮影するときに日付を写し込む機能が設定されているときには、「切」に設定してください。「日付」、「画像番号」（または「ファイル」）、「両方」に設定すると、日付や画像番号（ファイル番号）と重なって印刷されます。

■ その他の設定について

キヤノン製 PictBridge 対応機器をご使用の場合は、以下の印刷機能をお使いいただけます（機種によっては設定できない場合があります）。各機能の設定については、ご使用のキヤノン製 PictBridge 対応機器の取扱説明書を参照してください。

●撮影情報印刷

撮影時の Exif 情報を、一覧や指定した写真の余白に印刷できます。

「レイアウト」を選び、「i マーク」が表示されている選択項目を選んでください。

● 35mm フィルムサイズ（ベタ焼きサイズ）印刷

選択した写真やインデックス指定した写真を、35mm フィルムサイズ（ベタ焼きサイズ）で印刷することができます。

「レイアウト」を選び、「フィルムマーク」が表示されている選択項目を選んでください。

- 印刷中は接続ケーブルを絶対に抜かないでください。
  また、PictBridge 対応機器とプリンタのケーブルを取り外すときは、機器に付属の取扱説明書にしたがってください。
- PictBridge 対応機器の操作で、以下の機能は使用できません。
  ・印刷品質の設定
  ・メンテナンス機能

■ プリンタ側で PictBridge の印刷設定を確認／変更するには

本プリンタでは、プリンタ側で用紙の種類やサイズなど PictBridge 標準の印刷設定が変更できます。変更を行うには、『セットアップ CD-ROM』に付属の Canon Setup Utility をインストールし、本プリンタをパソコンに接続する必要があります。詳しくは、『プリンタガイド』の「Canon Setup Utility の設定画面（Windows）」または「Canon Setup Utility の設定画面（Macintosh）」を参照してください。

専用紙を使ってみよう

印刷に適した用紙を選ぶ

写真や文書のための用紙はもちろん、シール用紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げる各種専用紙が用意されています。
それぞれの用紙について詳しくは、『プリンタガイド』を参照してください。

■ 写真や絵画を印刷するには

- 高品位専用紙
- エコノミーフォトペーパー
- キヤノン光沢紙
- スーパーフォトペーパー
- キヤノン写真用紙・光沢ゴールド
- キヤノン写真用紙・絹目調
- プロフェッショナルフォトペーパー
- マットフォトペーパー
- ファインアートペーパー・“Museum Etching”
- ファインアートペーパー・“Photo Rag”
- ファインアートペーパー・プレミアムマット

■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム

■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙
- ピクサスプチシール
- ピクサスプチシール・フリーカット
- フォトシールセット

■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- ハイグレードコートはがき
- フォト光沢ハガキ
- プロフェッショナルフォトはがき

キヤノン純正紙

キヤノン純正紙を一覧表にまとめました。

用紙の名称	型番	最大積載枚数		プリンタドライバの設定［用紙の種類］
		オートシートフィーダ	フロントトレイ	
高品位専用紙	HR-101 A3ノビ HR-101S A3 HR-101S B4 HR-101S A4 HR-101S B5	20枚 50枚 50枚 約80枚 約80枚	1枚 1枚 1枚 1枚 1枚	高品位専用紙
スーパーホワイトペーパー	SW-101 A3 SW-101 A4 SW-201 A4	厚さ13mm以下	1枚	普通紙
ハイグレードコートはがき	CH-301	40枚	1枚	インクジェットはがき（通信面） はがき（宛名面）
フォト光沢ハガキ	KH-201N	20枚	1枚	光沢紙（通信面） はがき（宛名面）
プロフェッショナルフォトはがき	PH-101	20枚*2	1枚	プロフォトペーパー（通信面） はがき（宛名面）
エコノミーフォトペーパー	EC-101 L EC-101 2L EC-201 L	20枚 10枚 20枚	使用できません*1 1枚 使用できません*1	光沢紙
キヤノン光沢紙	GP-401 A3ノビ GP-401 A3 GP-401 A4	1枚 10枚 10枚	1枚 1枚 1枚	光沢紙
スーパーフォトペーパー	SP-101 A3ノビ SP-101 A3 SP-101 A4 SP-101 L SP-101 2L SP-101 パノラマ*7	1枚 10枚*2 10枚*2 20枚*2 10枚*2 10枚*2	1枚 1枚 1枚 使用できません*1 1枚 使用できません*1	スーパーフォトペーパー
キヤノン写真用紙・光沢ゴールド	GL-101 A3ノビ GL-101 A3 GL-101 A4 GL-101 L GL-101 2L GL-101 六切 GL-101 KG 4×6 GL-101 はがき	1枚 10枚*2*8 10枚*2*8 20枚*2*8 10枚*2*8 10枚*2*8 20枚*2*8 20枚*2*8	1枚 1枚 1枚 使用できません*1 1枚 1枚 1枚 1枚	キヤノン写真用紙 光沢ゴールド
キヤノン写真用紙・絹目調	SG-201 A3ノビ SG-201 A3 SG-201 A4 SG-201 L SG-201 2L SG-201 六切 SG-201 四切 SG-201 半切	1枚 10枚*2 10枚*2 20枚*2 10枚*2 10枚*2 1枚 使用できません*4	1枚 1枚 1枚 使用できません*1 1枚 1枚 1枚 1枚	キヤノン写真用紙 絹目調
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101 A3ノビ PR-101 A3 PR-101 A4 PR-101 L PR-101 2L PR-101 六切 PR-101 四切 PR-101 半切	1枚 10枚*2 10枚*2 20枚*2 10枚*2 10枚*2 1枚 使用できません*4	1枚 1枚 1枚 使用できません*1 1枚 1枚 1枚 1枚	プロフォトペーパー

用紙の名称	型番	最大積載枚数		プリンタドライバの設定［用紙の種類］
		オートシートフィーダ	フロントトレイ	
マットフォトペーパー	MP-101 A3ノビ MP-101 A3 MP-101 A4 MP-101 L	1枚 10枚 10枚 20枚	1枚 1枚 1枚 使用できません *1	マットフォトペーパー
ファインアートペーパー・“Museum Etching” *5*6	FA-ME1 A3ノビ FA-ME1 A3 FA-ME1 A4	使用できません *4	1枚 1枚 1枚	ファインアート Museum Etching
ファインアートペーパー・“Photo Rag” *5	FA-PR1 A3ノビ FA-PR1 A3 FA-PR1 A4	1枚 1枚 1枚	1枚 1枚 1枚	ファインアート Photo Rag
ファインアートペーパー・プレミアムマット *6	FA-PM1 A3ノビ FA-PM1 A3 FA-PM1 A4	使用できません *4	1枚 1枚 1枚	ファインアート プレミアムマット
OHPフィルム	CF-102	30枚	1枚	OHPフィルム
Tシャツ転写紙	TR-301	1枚	1枚	Tシャツ転写紙
ピクサスプチシール *3（16面光沢フォトシール）	PS-101	1枚	1枚	インクジェットはがきまたはスーパーフォトペーパー
ピクサスプチシール・フリーカット *3	PS-201	1枚	1枚	インクジェットはがきまたはスーパーフォトペーパー
フォトシールセット *3（2面/4面/9面/16面）	PSHRS	1枚	1枚	インクジェットはがきまたはスーパーフォトペーパー

*1 フロントトレイから給紙した場合、故障の原因になることがありますので使用しないでください。

*2 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡がついてしまう場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

*3『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint を使うと印刷の設定が簡単にできます。パソコンにインストールしてお使いください。

*4 オートシートフィーダから給紙した場合、故障の原因になることがありますので使用しないでください。

*5 キヤノン純正紙は最適な印刷品質を得られるように製造・管理されています。キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

*6 ファインアートペーパー・“Museum Etching”およびファインアートペーパー・プレミアムマットをお使いの場合は、用紙の上下端 35mm は印刷されません。アート紙専用の用紙サイズを選択すると、上下端 35mm には印刷しないように制限がかかります。印刷を行う前に印刷内容をプレビュー画面に表示させて印刷範囲を確認することをお勧めします。プレビューについて、詳しくは『印刷設定ガイド』を参照してください。

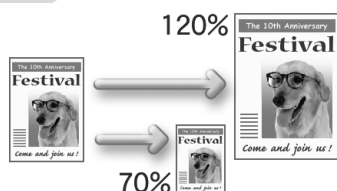
*7 Windows をお使いの場合は、パノラマは使用できません。

*8 セットした用紙がうまく送られないときは、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

用紙について、詳しくは『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

プリンタドライバの機能と開きかた

プリンタドライバの便利な機能

プリンタドライバには、以下のような機能があります。詳しい操作方法については、『印刷設定ガイド』を参照してください。

➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい（フィットページ印刷）

➔ 1 枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい（割付印刷）

➔ 両面に印刷したい（両面印刷）

➔ スタンプを印刷したい（スタンプ印刷）

➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい（フチなし全面印刷）

➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい（イメージデータ補正）

➔ 1 ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

➔ とじしろをつけて印刷したい（とじしろ印刷）

➔ イラスト風に印刷したい（イラストタッチ印刷）

➔ 印刷する順番を変えたい（最終ページから印刷）

➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい（デジタルカメラノイズリダクション）

➔ 拡大／縮小率を設定して印刷したい（拡大／縮小印刷）

➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい（冊子印刷）

➔ 背景に模様を付けて印刷したい（背景印刷）

➔ 印刷するときの動作音を静かにしたい（サイレント機能）

OS によって、使用できない機能もあります。詳しくは『印刷設定ガイド』を参照してください。

プリンタドライバの設定画面を表示する（Windows）

プリンタドライバの設定画面は、以下の２つの方法で表示することができます。

マイプリンタから開くこともできます。デスクトップ上の［マイプリンタ］アイコンをダブルクリックして表示される画面で［プリンタの設定］を選んでください。

■ アプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

- お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- ［詳細］シートなど、Windows の機能に関するシートは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。

1　お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ

一般的に、［ファイル］メニューから［印刷］を選ぶと、［印刷］ダイアログボックスを開くことができます。

2　［Canon Pro9000］が選ばれていることを確認し、［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

■［スタート］メニューから開く

プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1　［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順に選ぶ

Windows XP 以外をお使いの場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。

2　［Canon Pro9000］アイコンを選ぶ

3　［ファイル］メニューを開き、［印刷設定］（または［プロパティ］）を選ぶ

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

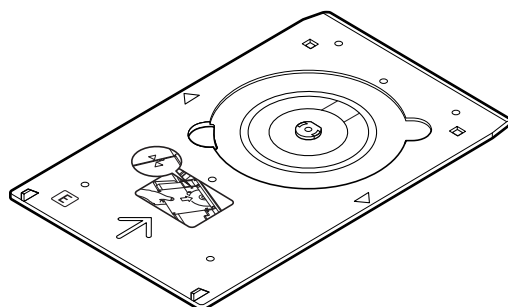
DVD/CD に印刷してみよう（DVD/CD ダイレクトプリント）

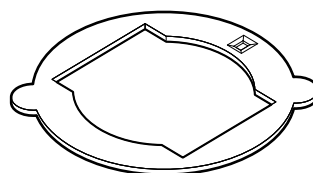
付属の CD-R トレイを使うことで、DVD/CD（プリンタブルディスク）に画像を印刷（DVD/CD ダイレクトプリント）することができます。『セットアップ CD-ROM』に付属のらくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使うと、印刷用の画像を簡単な操作で編集・加工して印刷することができます。

ここでは、DVD/CD に印刷するための準備と、CD-R トレイの使い方について説明します。

- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon のインストール方法については、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon を使った印刷方法については、らくちん CD ダイレクトプリント for Canon の取扱説明書を参照してください。
  Windows をお使いの場合は、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（Windows XP 以外の場合は［プログラム］）→［らくちん CD ダイレクトプリント for Canon］→［操作説明］を選ぶとご覧になれます。
  Macintosh をお使いの場合は、インストール先で［CD ダイレクトプリント］→［マニュアル］フォルダを開き、［マニュアル］をダブルクリックするとご覧になれます。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon に関するご質問・ご相談は、（株）メディア・ナビゲーションにお問い合わせください。
  （株）メディア・ナビゲーション　03-5467-1781　http://www.medianavi.jp/ 「サポート」

用意するもの

DVD/CD に印刷するには次のものが必要です。

CD-R トレイ

* 表面に E のマークがあります

8cmCD-R アダプタ

（8cmDVD/CD に印刷するときのみ）

* CD-R トレイに装着されています

■ DVD/CD（プリンタブルディスク）

ラベル面がインクジェット方式のプリンタに対応した 12cm/8cm サイズの DVD/CD を用意してください。

プリンタブルディスクとは、ふつうの DVD/CD と異なり、ラベル面に特殊な加工が施された印刷が可能な DVD/CD です。推奨の DVD/CD を使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。

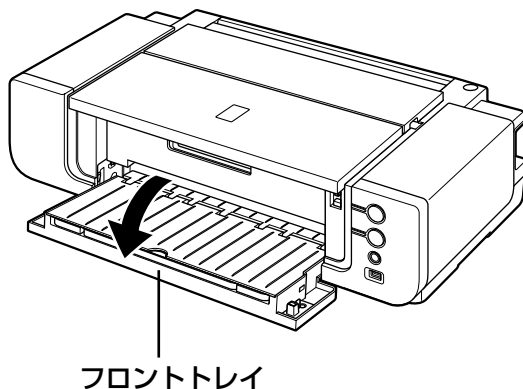
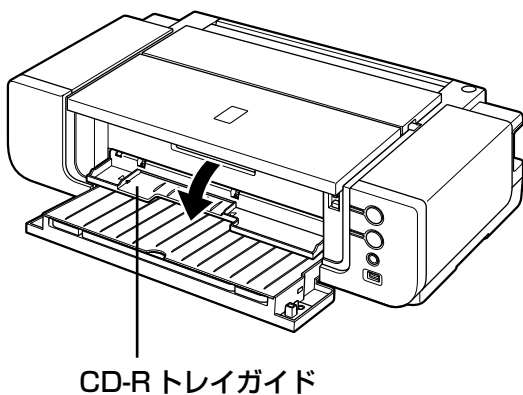
推奨する DVD/CD の情報は、不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。
最新情報についてはキヤノンサポートホームページでご確認いただけます。canon.jp/support にアクセスしてください。

DVD/CD に印刷するときの注意について

- CD-R トレイは、本プリンタに同梱のものをお使いください（表面に E のマークがあります）。
- インクジェット方式に対応していない DVD/CD に印刷しないでください。インクが乾かず DVD/CD 自体やセットする機器に支障をきたす場合があります。
- DVD/CD の記録面には印刷しないでください。記録したデータが読めなくなることがあります。
- DVD/CD はできるだけ端を持ち、ラベル面（印刷面）、記録面に触れないでください。
- CD-R トレイにゴミなどがある場合は、DVD/CD をセットする前に取りのぞいてください。そのままセットすると、DVD/CD の記録面が傷つくことがあります。
- 印刷後はドライヤーの熱や直射日光を避け、自然乾燥させてください。また、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。
- プリンタの動作中（電源ランプが緑色に点滅中）に CD-R トレイを取り付けないでください。
- DVD/CD の印刷中に CD-R トレイを取り外さないでください。破損の原因になります。
- CD-R トレイに付いている反射板を汚したり、傷つけたりしないでください。DVD/CD がセットされていることを認識できなかったり、印字位置がずれてしまう場合があります。CD-R トレイが汚れた場合には、反射板が傷つかないように柔らかい布などでふいてください。
- らくちん CD ダイレクトプリント for Canon、Easy-PhotoPrint 以外のアプリケーションソフトを使って印刷すると、CD-R トレイが汚れることがあります。
- 8cm サイズの DVD/CD に印刷するときは、付属の 8cmCD-R アダプタをご使用ください。
- DVD/CD に印刷したあとは、必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

CD-R トレイの取り付け

1　フロントトレイを開く

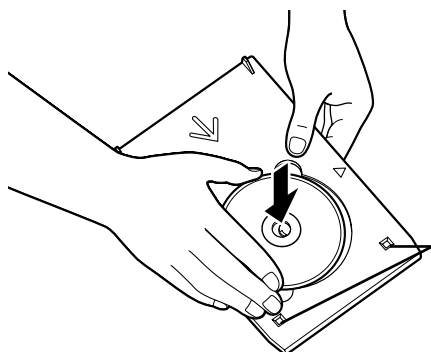
フロントトレイの◎ ◎ ◎を軽く押して、フロントトレイを手前に開きます。

2　CD-R トレイガイドを手前に倒す

フロントトレイがフロント給紙位置にセットされている場合は、CD-R トレイガイドは手前に倒れません。フロントトレイを標準の印刷位置に戻してから、CD-R トレイガイドを開いてください。➔ P.24

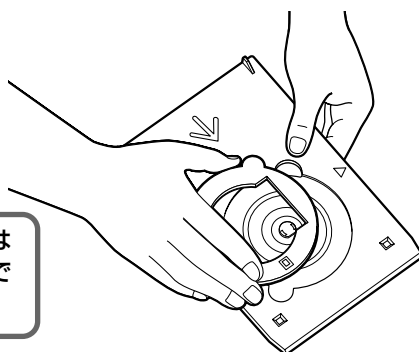
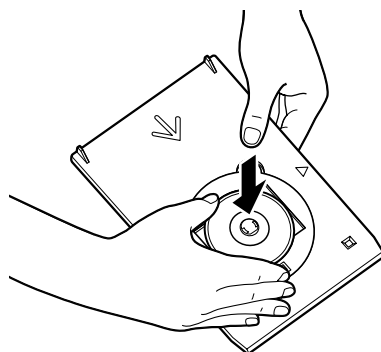
3 DVD/CD をセットする

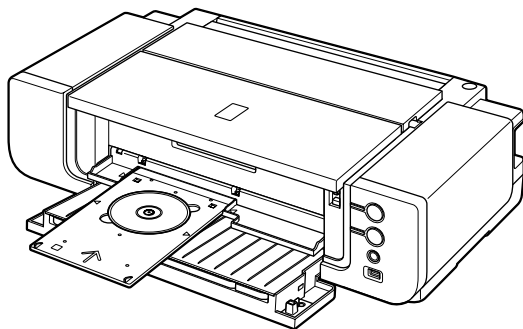
重要

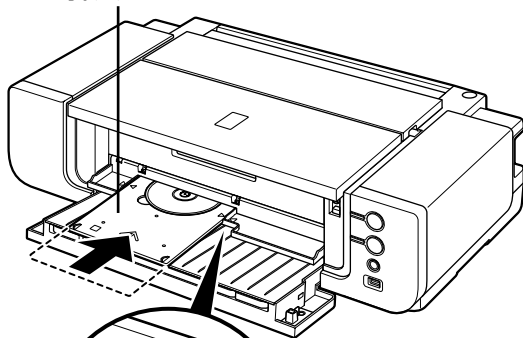
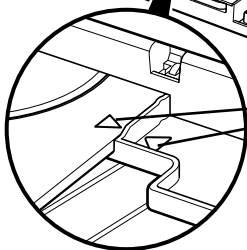
- セットするときにディスクの印刷面や反射板に触れないでください。
- 8cmDVD/CD に印刷する場合は、付属の 8cmCD-R アダプタを取り付けてください。取り付けないと印刷品位が低下したり、8cmDVD/CD が傷つくことがあります。

12cmDVD/CD の場合

1. 印刷面を上にして、ディスクを CD-R トレイにセットします。

8cmDVD/CD の場合

1. 8cmCD-R アダプタ両端の突起部分を、CD-R トレイ両端のくぼみに合わせます。

2. 印刷面を上にして、8cmDVD/CD を CD-R トレイにセットします。

4 CD-R トレイをセットする

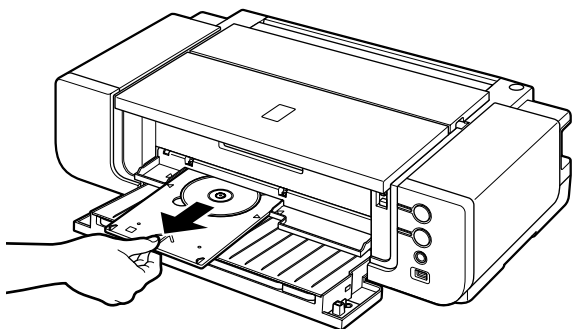
- プリンタの動作中（電源ランプが緑色に点滅中）に CD-R トレイを取り付けないでください。
- プリンタが印刷の準備を行うため、セットした CD-R トレイが排出されることがあります。その場合は、電源ランプが点滅から点灯に変わるまで待ち、画面の指示にしたがって、CD-R トレイをセットし直してください。

❶ CD-RトレイをCD-Rトレイガイドにセットします。

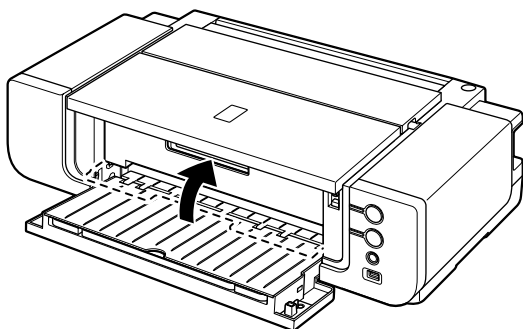
CD-R トレイは水平にまっすぐ挿入してください。

❷ CD-R トレイの矢印（▽）と、CD-R トレイガイドの矢印（▽）がほぼ合うところまで挿入します。

CD-R トレイの矢印（▽）と、CD-R トレイガイドの矢印（▽）の位置を確認してください。

重要

CD-R トレイガイドの矢印（▽）の位置より奥に CD-R トレイを押し込まないでください。

CD-R トレイの取り外し

1 CD-R トレイを取り出す

❶ CD-Rトレイを手前に引いて取り出します。

2 CD-R トレイガイドを閉じる

CD-R トレイガイドを開いた状態では、用紙が正しく送られないため、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず CD-R トレイガイドを閉じてください。

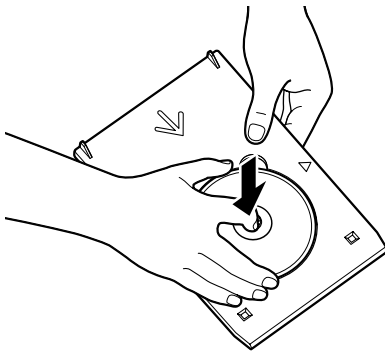
3 DVD/CDを取り外す

注意

取り出す際に印刷面に触れないでください。

印刷面が十分に乾いてから、取り外してください。CD-R トレイ上に印刷された場合や、DVD/CDの外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてからふきとってください。

12cmDVD/CDの場合

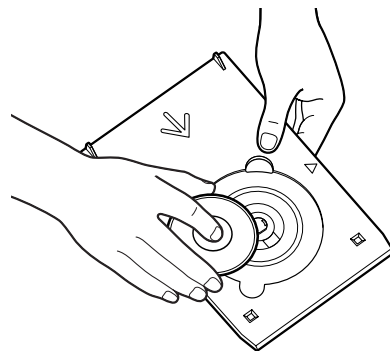
❶ CD-R トレイからディスクを取り外します。

参考

CD-R トレイの収納について

CD-R トレイを使用しないときは、プリンタ底面の中央にあるCD-Rトレイ収納部に保管してください。

8cmDVD/CDの場合

❶ 8cmCD-R アダプタを取り外します。

❷ CD-R トレイから 8cmDVD/CD を取り外します。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクの型番や取り付け位置を間違えると印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

● グリーン：　BCI-7eG

● フォトシアン：　BCI-7ePC

● レッド：　BCI-7eR

● シアン：　BCI-7eC

● フォトマゼンタ：BCI-7ePM

● マゼンタ：　BCI-7eM

● ブラック：　BCI-7eBK

● イエロー：　BCI-7eY

参考

- インクを取り付ける際は、インクの並び順を間違えないよう、インクラベルをよくご確認ください。インクの並びは、左からグリーン、レッド、フォトマゼンタ、ブラック、フォトシアン、シアン、マゼンタ、イエローです。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.55）を参照してください。

インク残量を確認する

■ プリンタ本体でインク残量を確認する

インクランプの表示によって、インクタンクの状態を確認することができます。プリンタのトップカバーを開けてインクランプを確認してください。

インクが残り少ない場合：

・・・繰り返し

インクランプがゆっくり点滅（約 3 秒間隔）します。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

インクがなくなった場合：

・・・繰り返し

インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔）し、プリンタ本体のエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅します。新しいインクタンクに交換してください。

※ プリンタ本体のエラーランプが 7 回、または 13 回点滅している場合は、インクタンクにエラーが発生し、印刷できない状態です。「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.80）を参照してください。

■ パソコンでインク残量を確認する

Windows

ここのマークを確認します。

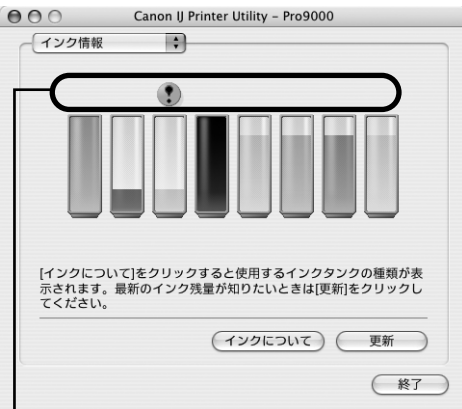
Canon IJ ステータスモニタを開いて、インク残量を確認してください。

① プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く ➔ P.40
② ［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする
左のような画面が表示されます。

※ 印刷中にタスクバー上のCanon IJ ステータスモニタボタンをクリックすると、左の画面を表示させることができます。

インクが残り少ない場合： ［！］が表示されます。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

インクがなくなった場合： ［×］が表示されます。［インク詳細情報］メニューをクリックしてインク情報を確認し、新しいインクタンクと交換してください。

Macintosh

ここのマークを確認します。

Canon IJ Printer Utility を開いて、インク残量を確認してください。

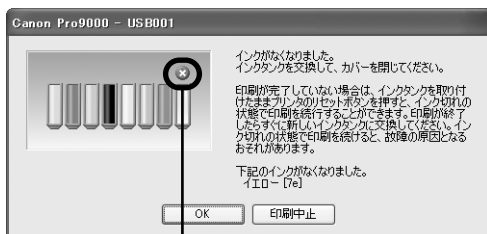
① ［移動］メニューから ［アプリケーション］を選ぶ
② ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックする
Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。
③ ［名前］から ［Pro9000］を選び、［ユーティリティ］または ［設定］をクリックする
④ ［製品］から ［Pro9000］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックする
Canon IJ Printer Utility が表示されます。
⑤ ポップアップメニューから ［インク情報］を選ぶ
左のような画面が表示されます。

インクが残り少ない場合： ［！］が表示されます。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。

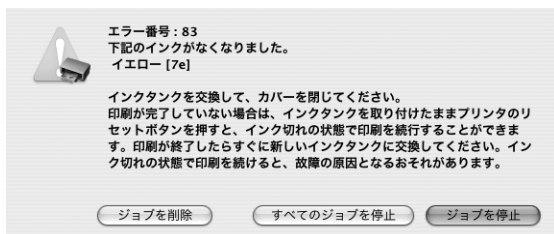
インクがなくなった場合： ［×］が表示されます。［インクについて］をクリックしてインク情報を確認し、新しいインクタンクと交換してください。

交換が必要な場合

インクがなくなると、プリンタ本体のエラーランプがオレンジ色に４回点滅します。印刷中にインクがなくなった場合は、パソコンに以下のメッセージが表示されます。なくなったインクを確認し、新しいインクタンクに交換してください。インクタンクを交換後、トップカバーを閉じると、印刷を続行します。

Windows

- 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。
  - ※ インクタンクを取り外すと印刷を続けることができません。インクタンクを取り外さずにリセットボタンを押してください。
  - ※ インク切れの状態で印刷を続けるとCanon IJ ステータスモニタのインク残量が正しく表示されません
- ［印刷中止］をクリックすると、印刷を中止します。新しいインクタンクと交換してください。

インクがなくなったインクタンク

Macintosh

- 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。
  - ※ インクタンクを取り外すと印刷を続けることができません。インクタンクを取り外さずにリセットボタンを押してください。
  - ※ インク切れの状態で印刷を続けると Canon IJ Printer Utility のインク残量が正しく表示されません。
- ［ジョブを削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［ジョブを停止］をクリックすると、その文書の印刷を停止できます。また、［すべてのジョブを停止］をクリックすると、すべての印刷を停止できます。新しいインクタンクと交換してください。

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクタンクを交換します。

重 要

インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「推奨取り付け期限」までにプリンタに取り付けてください。また、開封後 6ヶ月以内に使い切るようにしてください（プリンタに取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。
- 黒のみの文書やモノクロ印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1 フロントトレイを開く → P.43

2 プリンタの電源が入っていることを確認し、トップカバーを開く

プリントヘッドが交換位置に移動します。

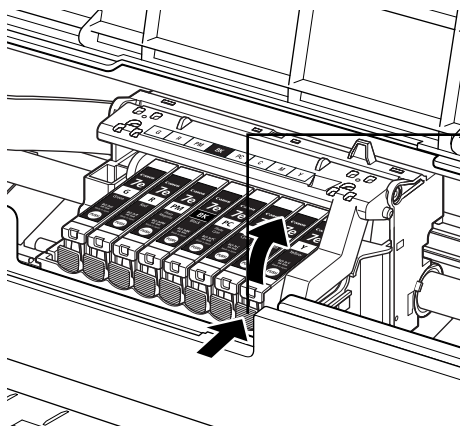
重 要

- トップカバーを 10 分間以上開けたままにすると、プリントヘッドが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、開け直してください。
- フロント給紙印刷の準備中（フロント給紙ボタンがはやく点滅しているとき）にトップカバーを開けると、プリントヘッドが交換位置に移動しない場合があります。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、フロント給紙ボタンを押して、フロント給紙ボタンが点滅から点灯に変わるまでお待ちください。
  インクタンクを交換したあと、引き続きフロントトレイから印刷する場合は、「用紙のセット方法」の手順 4 の❸（P.22）からやり直してください。

3 インクランプがはやく点滅しているインクタンクを取り外す

プリントヘッドの固定レバーには触れないようにしてください。

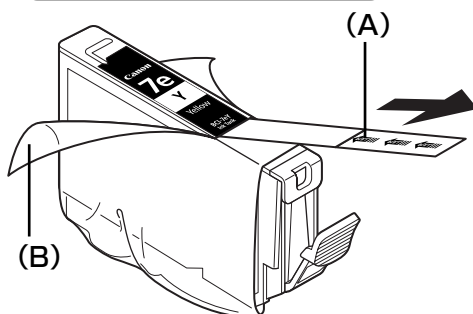
インクタンクの固定つまみを押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。

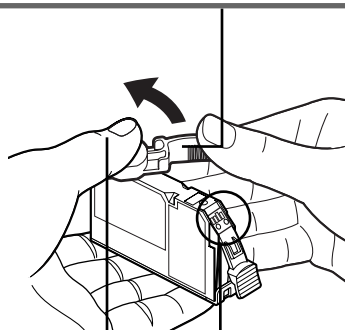
参考

複数のインクタンクを交換する場合でも、必ず1つずつ交換してください。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.54）を参照してください。

4 インクタンクを準備する

1. 新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色のテープ（A）を矢印の方向に引いて完全にはがします。
   続けて包装（B）をはがします。

2. インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップを、図のようにひねって取り外します。
   取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

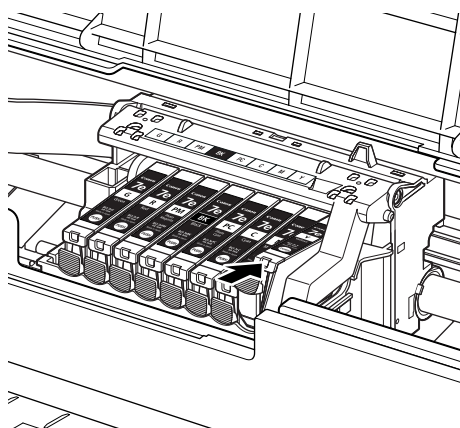
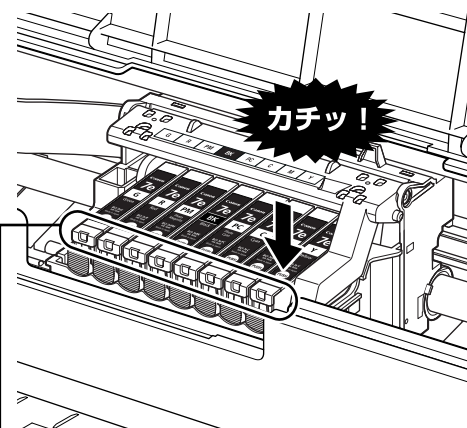
重要

インクタンクの基板部分には触らないでください。正常に動作／印刷できなくなるおそれがあります。

指にインクが付着しないように、キャップを抑えながら取り外します。

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの包装は手順どおりにはがしてください。
- インクが飛び出すことがありますので、インクタンクの側面は強く押さないでください。
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。
- 取り外した保護キャップに付いているインクで、手やまわりのものを汚す恐れがあります。ご注意ください。
- オレンジ色のテープはミシン目まで完全にはがしてください。オレンジ色の部分が残っていると、インクが正しく供給されない場合があります。

5 インクタンクを取り付ける

1 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込みます。

2 インクタンク上面の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定します。

インクランプが赤く点灯していることを確認してください。

重要

ラベルの順に全てのインクタンクが取り付けられていることを確認してください。

印刷するためにはすべてのインクタンクをセットしてください。ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷することができません。

6 トップカバーを閉じる

- トップカバーを閉じたあとにエラーランプがオレンジ色に点滅している場合は、インクタンクの取付け位置が間違っている可能性があります。トップカバーを開けて、インクタンクの並び順がラベルの通りに正しくセットされているか確認してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが緑色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、"キヤノンによる環境保全と資源の有効活用"の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノンではご販売店の協力の下、全国に 3000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support
事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■ 使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動

キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。

ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。

この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

きれいな印刷を保つために（プリントヘッドの乾燥・目づまり防止）

● **電源を切るときのお願い**

プリンタの電源を切るときには、必ず以下の手順にしたがってください。

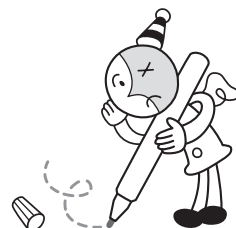
①プリンタの電源ボタンを押して電源を切る

②電源ランプが消えたことを確認する（数秒から、場合によって約 20 秒かかります）

③電源コードをコンセントから抜く、またはテーブルタップのスイッチを切る

電源ボタンを押して電源を切ると、プリントヘッド（インクのふき出し口）の乾燥を防ぐために、プリンタは自動的にプリントヘッドにキャップをします。このため、電源ランプが消える前にコンセントから電源コードを抜いたり、スイッチ付テーブルタップのスイッチを切ってしまうと、プリントヘッドのキャップが正しく行われず、プリントヘッドが、乾燥・目づまりを起こしてしまいます。

● **長期間お使いにならないときは**

長期間お使いにならない場合は、定期的に（月 1 回程度）印刷することをお勧めします。サインペンが長期間使用されないとキャップをしていても自然にペン先が乾いて書けなくなるのと同様に、プリントヘッドも長期間使用されないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。

用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着した場合、インクがにじむことがあります。

印刷にかすれやむらがあるときは

インクがまだ十分にあるのに印刷がかすれたり特定の色が出なくなったときには、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認したあとに、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
また、印刷の結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

お手入れを行う前に

- トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
  - ランプがゆっくり点滅している場合 .... インクが少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。
  - ランプがはやく点滅している場合 .... インクがなくなりました。インクタンクを交換してください。➔ P.51
    インクがまだ十分にあるのにインクランプが点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。各色のインクタンクがラベルの通りに正しい位置にセットされているか確認してください。➔ P.48
  - ランプが消えている場合........................ インクタンクの PUSH の部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。また、インクタンクの包装フィルムが完全にはがされているか確認してください。➔ P.52
- プリンタドライバの印刷品質を上げることで、きれいに印刷される場合があります。➔ P.73

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 ➔ P.56

パターンに白いすじがある場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング ➔ P.60

クリーニング後ノズルチェックパターンを印刷して確認

2 回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドの強力クリーニング ➔ P.63

Step3 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98

罫線がずれている

Step 1
プリントヘッド位置の調整 ➔ P.66

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷してください。

参考

- フロントトレイからはノズルチェックパターンの印刷はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。
- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

パソコンを使わずに印刷する

- ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認して、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。
  ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 2 回点滅したときに離します。
  ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

ノズルチェックパターンを印刷する

Windows

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を1枚セットする

重要

A4 サイズ以外の用紙をセットすると、ノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず A4 サイズの普通紙をお使いください。

2 プリンタドライバの設定画面を表示する **→ P.40**

3 ノズルチェックパターンを印刷する

❸ メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる → P.58

Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を1枚セットする

重要

A4 サイズ以外の用紙をセットすると、ノズルチェックパターンの印刷はできません。必ず A4 サイズの普通紙をお使いください。

2 Canon IJ Printer Utility を起動する

❶ ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。

❸ ［名前］から［Pro9000］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックします。

❹ ［製品］から［Pro9000］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

3 ノズルチェックパターンを印刷する

お手入れ

❸ メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。

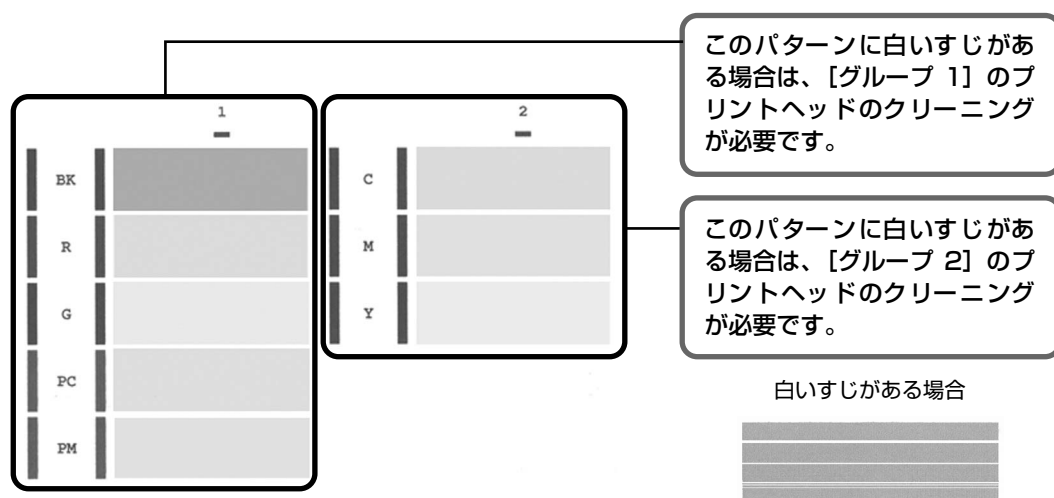
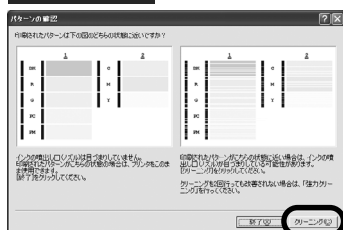
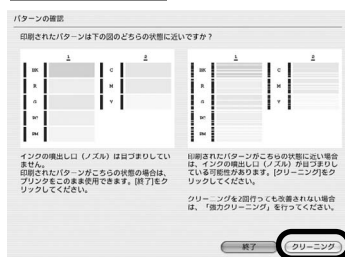
参考
［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる ➔ P.58

ノズルチェックパターンを確認する

以下の手順でノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

参考
インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.48

1 印刷されたノズルチェックパターンを確認する

2 クリーニングが必要な場合は、［パターンの確認］画面で［クリーニング］ボタンをクリックする

クリーニングが不要な場合は、［終了］をクリックしてノズルチェックパターンの印刷を終了します。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷して、パターンに白いすじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。プリントヘッドをクリーニングすると、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

パソコンを使わずにクリーニングする

- プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認します。
  ② リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 1 回点滅したときに離します。

Windows

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］画面（➔ P.58）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、次の操作の 3 の ❸ のクリーニング画面が表示されます。

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.40

3 プリントヘッドをクリーニングする

5. メッセージを確認して、[確認パターン印刷] ボタンをクリックします。
   ノズルチェックパターンが印刷されます。
   ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.48

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる ➔ P.58

手順 1 〜 4 を 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
➔ P.63

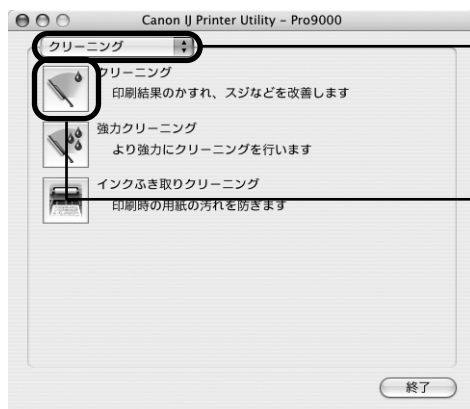
Macintosh

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される [パターンの確認] 画面（➔ P.58）で [クリーニング] ボタンをクリックした場合は、次の操作の 3 の 3 のクリーニング画面が表示されます。

1 プリンタの電源を入れる

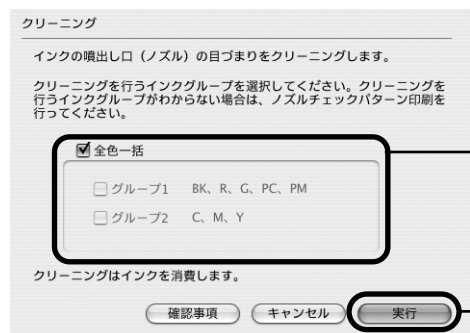
2 Canon IJ Printer Utility を起動する

1. [移動] メニューから [アプリケーション] を選びます。
2. [ユーティリティ] フォルダ、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンを順にダブルクリックします。
   Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、[ユーティリティ] フォルダ、[プリントセンター] アイコンを順にダブルクリックします。
3. [名前] から [Pro9000] を選び、[ユーティリティ] または [設定] をクリックします。
4. [製品] から [Pro9000] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドをクリーニングする

❶ ［クリーニング］が表示されていることを確認します。

❷ ［クリーニング］をクリックします。

❸ クリーニングするインク グループを選びます。

参考

［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分 30 秒かかります。

❺ メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.48

4 ノズルチェックパターンを確認し、必要な対処をとる ➔ P.58

手順 1 ～ 4 を 2 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、強力クリーニングを行ってください。
➔ P.63

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングを行うと、使用したインクがインク吸収体に吸収されます。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

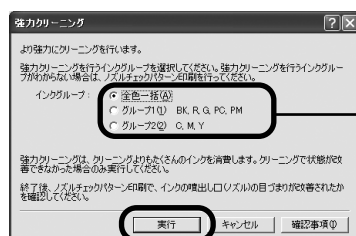
Windows

1 プリンタの電源を入れる

2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.40

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

❶ [ユーティリティ] タブをクリックします。

❷ [強力クリーニング] をクリックします。

❸ 強力クリーニングするインクグループを選びます。

参考

[確認事項] ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

❹ [実行] ボタンをクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。
電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 2 分かかります。

4 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.56
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。➔ P.48

❷ 改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。➔ P.63

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98

Macintosh

1 プリンタの電源を入れる

2 Canon IJ Printer Utility を起動する

❶ ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。

❷ ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。

❸ ［名前］から［Pro9000］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックします。

❹ ［製品］から［Pro9000］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドを強力クリーニングする

4 プリントヘッドの状態を確認する

❶ ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.57
特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。➔ P.48

❷ 改善されない場合は、プリンタの電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。➔ P.63

❸ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、プリントヘッド位置を調整してください。

- フロントトレイからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。
- CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてください。

パソコンを使わずに調整する

- プリントヘッド位置の調整は、プリンタのリセットボタンを押しても行うことができます。
  プリンタドライバをパソコンにインストールしていない場合は、必ず以下の手順でプリントヘッド位置を調整してください。
  ① プリンタの電源が入っていることを確認します。
  ② オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙を 2 枚セットします。
  ③ リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 4 回点滅したときに離します。
  プリントヘッド位置調整パターンが 2 枚印刷されます。印刷中はトップカバーを開けないでください。印刷が終了するとプリントヘッド位置が自動的に調整されます。

Windows

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を2枚セットする

A4 サイズ以外の用紙をセットすると、プリントヘッドの位置調整はできません。必ず A4 サイズの普通紙をお使いください。

2 プリンタドライバの設定画面を表示する → P.40

3　プリントヘッドの位置調整を行う

図のようなパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置は自動的に調整されます。

印刷パターン

- 上記のパターンが印刷されなかった場合は、「困ったときには」の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない」（P.82）を参照してください。
- 上記の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド』の「役立つ情報」の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。
- プリンタドライバをインストールしたあとにはじめて自動ヘッド位置調整を行った場合は、上の図とは異なるパターンが出力される場合があります。

Macintosh

1 プリンタの電源を入れ、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙を2枚セットする

重要

A4 サイズ以外の用紙をセットすると、プリントヘッドの位置調整はできません。必ず A4 サイズの普通紙をお使いください。

2 Canon IJ Printer Utility を起動する

1. ［移動］メニューから［アプリケーション］を選びます。
2. ［ユーティリティ］フォルダ、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンを順にダブルクリックします。
   Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、［ユーティリティ］フォルダ、［プリントセンター］アイコンを順にダブルクリックします。
3. ［名前］から［Pro9000］を選び、［ユーティリティ］または［設定］をクリックします。
4. ［製品］から［Pro9000］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

3 プリントヘッドの位置調整を行う

図のようなパターンが印刷されたら、プリントヘッド位置は自動的に調整されます。

印刷パターン

- 上記のパターンが印刷されなかった場合は、「困ったときには」の「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない」（P.82）を参照してください。
- 上記の手順でヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド』の「役立つ情報」の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。
- プリンタドライバをインストールしたあとにはじめて自動ヘッド位置調整を行った場合は、上の図とは異なるパターンが出力される場合があります。

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタガイド』の「困ったときには」を参照してください。『プリンタガイド』の見かたについては、P.93 を参照してください。

Windows

エラーが発生したときは

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージダイアログが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

◆プリンタドライバ／アプリケーションソフトがインストールできない

原因	対処方法
Windows インストールの途中で先の画面に進めなくなった	［プリンタの接続］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。 ① ［キャンセル］ボタンをクリックする ② ［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする ③ 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする ④ ［PIXUS Pro9000］画面で［終了］ボタンをクリックし、CD-ROM を取り出す ⑤ プリンタの電源を切る ⑥ パソコンを再起動する ⑦ ほかに起動しているアプリケーションソフト（ウイルス対策ソフトも含む）がないか確認する ⑧『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをインストールする
『セットアップ CD-ROM』が自動的に起動しない	Windows ［スタート］メニューから［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにある CD-ROM アイコンをダブルクリックします。 Windows XP 以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにある CD-ROM アイコンをダブルクリックします。 Macintosh 画面上に表示された CD-ROM アイコンをダブルクリックします。 CD-ROM アイコンが表示されない場合は、CD-ROM に異常がある可能性があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。 → P.98
手順通りにインストールしていない	『かんたんスタートガイド』の手順にしたがって、プリンタドライバをインストールしてください。 プリンタドライバが正しくインストールされなかった場合は、プリンタドライバを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタドライバを再インストールしてください。 Windows エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、パソコンを再起動して再インストールしてください。

Easy-PhotoPrint Pro をインストールしたあとに、Adobe Photoshop をインストールした	Easy-PhotoPrint Pro をインストールしても、Adobe Photoshop のメニューにEasy-PhotoPrint Proが表示されない場合、Adobe Photoshop が終了していることを確認して、下記の手順で Photoshop プラグインをインストールしてください。 **Windows** ① ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）→［Canon Utilities］→［Easy-PhotoPrint Pro］→［Photoshop プラグインインストーラ］を順に選ぶ ② メッセージにしたがってインストールする **Macintosh** ① ［移動］メニューから［アプリケーション］を選び、［Canon Utilities］フォルダ、［Easy-PhotoPrint Pro］フォルダ、［Plug-In Installer］アイコンを順にダブルクリックする ② メッセージにしたがってインストールする Macintosh をお使いの場合 Adobe Photoshop を一度も起動していない場合、Photoshop プラグインはインストールされません。

◆パソコンとの接続がうまくいかない

印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない

原因	対処方法
USB 2.0 Hi-Speedに対応していない環境で使用している	USB 2.0 Hi-Speed に対応していない環境では、USB 1.1 での接続となります。この場合、プリンタは正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。 ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応しているか、次の点を確認してください。 ● パソコンの USB ポートが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 ● USB ケーブルと USB ハブが、USB 2.0 に対応しているか確認してください。 USB ケーブルは、必ず USB 2.0 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3m 以内のものをお勧めします。 ● ご使用のパソコンが、USB 2.0 に対応した状態になっているか確認してください。 最新のアップデートを入手して、インストールしてください。 ● USB 2.0 対応の USB ドライバが正しく動作しているか確認してください。 USB 2.0 に対応した最新の USB 2.0 ドライバを入手して、インストールし直してください。 重要 上記の確認事項の操作方法につきましては、お使いのパソコンメーカーまたは USB ケーブルメーカー、USB ハブメーカーにご確認ください。

Windows Windows XP のパソコンに接続すると、画面に「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」または「さらに高速で実行できるデバイス」と警告文が表示される

USB 2.0 Hi-Speedに対応していないパソコンに接続している	ご使用の環境が USB 2.0 Hi-Speed に対応していないことを示しています。「印刷速度が遅い／ USB 2.0 Hi-Speed として動作しない」を参照してください。

◆印刷結果に満足できない

最後まで印刷できない

原因	対処方法
用紙サイズの設定が印刷する用紙に合っていない	アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。 次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、またはページ設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。
Windows 印刷のデータ容量が大きい	Windows XP/Windows 2000 をお使いの場合、年賀状作成ソフトなどのアプリケーションソフトを使用して、容量の大きな画像を処理すると、画像の一部が印刷されないことがあります。 このような場合は［ページ設定］シートの［印刷オプション］ボタンをクリックします。表示されるダイアログで［印刷データのサイズを小さくする］をオンにしてみてください。また、この機能を使用すると、印刷の品位が下がることがあります。

インクが出ない／印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る／罫線がずれて印刷される

原因	対処方法
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。
プリントヘッドが目づまりしている	トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。➔ P.48 ノズルチェックパターンを印刷してインクが正常に出ていることを確認してください。 ➔「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.56） ● インクが正常に出ていない場合 ➔「プリントヘッドをクリーニングする」（P.60） ➔「プリントヘッドを強力クリーニングする」（P.63）
プリントヘッド位置がずれている	「プリントヘッド位置を調整する」（P.66）を参照して、自動ヘッド位置調整を行ってください。それでも印刷結果が思わしくない場合は、『プリンタガイド』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動ヘッド位置調整を行ってください。
適切な印刷品位が選ばれていない	［印刷品質］（［印刷品位］）を［きれい］（［高品位］）に設定してください。 Windows ① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.40 ② ［基本設定］シートで、［印刷品質］を［きれい］に設定する ［きれい］に設定できないときや、印刷が改善されないときは、［ユーザー設定］を選び、［設定］ボタンをクリックして、より高品位に設定してみてください。 Macintosh ① プリントダイアログを開く アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。 ② ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選び、［詳細設定］をクリックする ③ スライドバーを使って、［印刷品位］を［高品位］に設定する

用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を正しくセットしてください。用紙の印刷面については、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。
モノクロ印刷の推奨領域を超えて印刷している	モノクロ印刷をすると、画像によっては用紙の上端部分や下端部分に色むらや白いすじが発生するなど印刷品位が低下する場合があります。 そのため、『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint Pro やお使いのレイアウトソフトを使って、用紙の上端部分、下端部分とも 45mm 以上の余白を空けて印刷することをお勧めします。 余白を空けたくない場合は、写真編集ソフトでモノクロ画像に変換してから、プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログの［品位と用紙の種類］（Macintosh）で、［モノクロ印刷］のチェックマークを外して印刷してください。『セットアップ CD-ROM』に付属の Easy-PhotoPrint Pro を使って印刷する場合は、［モノクロ写真］のチェックマークを外して印刷してください。 モノクロ画像に変換して印刷したときは、プリンタドライバや Easy-PhotoPrint Pro を使ってモノクロ印刷をした場合とグレーバランスが異なることがあります。

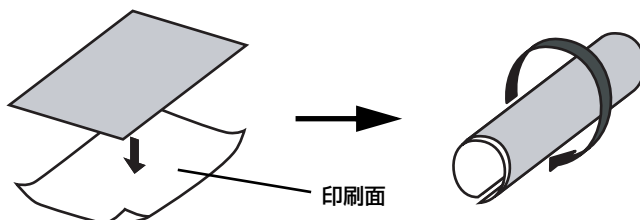
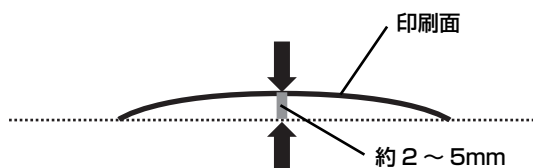
用紙が反る／インクがにじむ

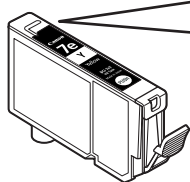
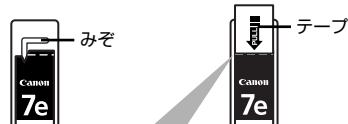
薄い用紙を使用している	写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、プロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.36
プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない	プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。

印刷面がこすれる／用紙・はがきが汚れる

適切な用紙を使用していない	● 重すぎる用紙や厚すぎる用紙、または反りのある用紙を使用していないか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」（P.12） ● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙か確認してください。 ➔『印刷設定ガイド』
給紙ローラが汚れている	「用紙がうまく送られない」の「給紙ローラが汚れている」（P.79）にしたがって、給紙ローラをクリーニングしてください。
プリンタの内部が汚れている	プリンタの内部に残ったインクがついて、用紙が汚れる場合があります。プリンタの内部をお手入れしてください。 ➔『プリンタガイド』の「プリンタの内部をお手入れする」

厚めの用紙を使用している	用紙のこすれを防止する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。[用紙の種類] でお使いの用紙の種類を正しく選んでいても印刷面がこすれる場合は、プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。 なお、以下の設定は、デジタルカメラから直接印刷したときにも有効になります。 Windows [ユーティリティ] シートの [特殊設定] で [用紙のこすれを防止する] にチェックマークを付け、[送信] ボタンをクリックしてください。 Macintosh Canon IJ Printer Utility の [特殊設定] で [用紙のこすれを防止する] にチェックマークを付け、[送信] ボタンをクリックしてください。 ＊印刷後は [用紙のこすれを防止する] のチェックマークを外し、[送信] ボタンをクリックしてください。 用紙のこすれを防止する設定は、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。プリンタの電源が入っていることを確認し、リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に7 回点滅したときに離してください。 プリンタの電源ボタンを押して電源を切ると、設定は解除されます。
ボード紙や特に厚い用紙を使用している	ボード紙や特に厚い用紙（厚さ 0.6mm ～ 1.2mm）に印刷する場合は、プリンタドライバの [基本設定] シート（Windows)、またはプリントダイアログ（Macintosh）の [用紙の種類] で、[ボード紙] を選んでください。 [ボード紙] 以外に設定すると印刷面のこすれや、故障の原因となるおそれがあります。 また、厚さ 1.2mm を超える用紙は使用できません。
ファインアートペーパー・“Photo Rag”を使用している	「印刷面がこすれる」の「厚めの用紙を使用している」（P.75）にしたがって、プリンタドライバで用紙のこすれを防止する設定にしてください。 それでも印刷面がこすれる場合は、用紙のこすれを防止する設定を解除してから、[用紙サイズ] で [アート A4（余白 35mm）] などのアート紙専用の用紙サイズを選んでください。

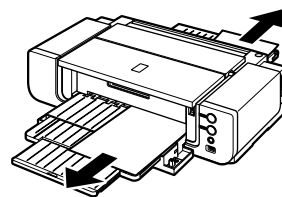
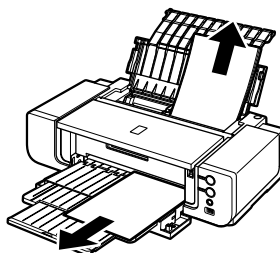
反りのある用紙を使用している	四隅や印刷面全体に反りのある用紙を使用した場合、用紙が汚れたり、うまく送れなかったりする恐れがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。 ① 印刷面を上にし、表面が汚れたり傷つくことを防ぐために、印刷しない普通紙などを 1 枚重ねる ② 下の図のように反りと逆方向に丸める ③ 印刷する用紙が、約2～ 5mm以内で反りが直っていることを確認する 反りを修正した用紙は、1 枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

◆印刷が始まらない／途中で止まる

原因	対処方法
インクがない	インクランプ（赤色）がはやく点滅（約 1 秒間隔）している場合は、インクがなくなっています。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ➔ P.48 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.48）を参照してください。
インクタンクが正しい位置にセットされていない	インクがまだ十分にあるのにインクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.48
インクタンクがしっかりセットされていない	インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の PUSH 部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。しっかりセットされると、インクランプが赤く点灯します。 また、オレンジ色のテープが下の図 1 のようにすべてはがされていることを確認してください。図 2 のようにオレンジ色の部分が残っている場合は、オレンジ色の部分をすべて取り除いてください。
用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、またはページ設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。 設定と同じサイズの用紙をセットしていても、印刷が始まらない場合は、プリンタドライバで用紙の幅を検知しない設定にしてください。➔ P.85

プリンタドライバの［用紙の種類］と［用紙サイズ］が正しく選ばれていない	ファインアートペーパー・“Museum Etching”、ファインアートペーパー・プレミアムマット、およびキヤノン純正紙以外の特殊な用紙を使用する場合は、［用紙の種類］でそれぞれの用紙の種類を選び、［用紙サイズ］でアート紙専用の用紙サイズを選ぶ必要があります。 ドライバの設定について詳しくは、『プリンタガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」の各用紙の項目を参照してください。 以下の手順で設定を確認してから、印刷し直してください。 ① **アプリケーションソフトの用紙サイズで、アート紙専用の用紙サイズが選ばれていることを確認する** 使用したい用紙サイズが表示されない場合は、アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］（Windows）、または［プリント］（Macintosh）を選び、ご使用の機種が選ばれていることを確認してください。 ② **プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］が正しく設定されていることを確認する** ③ **プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、またはページ設定ダイアログ（Macintosh）の［用紙サイズ］で、①で設定したサイズと同じ用紙サイズを選んでいるか確認する**
ノズルチェックパターンやプリントヘッド位置調整パターンを印刷するときに A4 サイズ以外の用紙がセットされている	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙をセットしてから、操作をやり直してください。 自動ヘッド位置調整を行うときにエラーが発生した場合は、用紙サイズ以外の原因も考えられます。詳しくは、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない」（P.82）を参照してください。
不要な印刷ジョブがたまっている／パソコン側のトラブル	パソコンを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。 また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。 **Windows** ① **プリンタドライバの設定画面を［スタート］メニューから開く → P.40** ② **［ユーティリティ］シートの［プリンタ状態の確認］ボタンをクリックする** Canon IJ ステータスモニタが表示されます。 ③ **［印刷待ち一覧を表示］ボタンをクリックする** ④ **［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ** Windows Me/Windows 98 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントの削除］を選びます。 Windows XP/Windows 2000 では選べないことがあります。 ⑤ **確認メッセージが表示されたら、［はい］ボタンをクリックする** **Macintosh** ① **Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックし、印刷中のジョブの一覧を表示する** Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、Dock 内にあるプリンタのアイコンをクリックしてプリントセンターを起動し、プリンタリストの機種名をダブルクリックしてください。 ② **削除する文書をクリックし、 をクリックする**

◆用紙がうまく送られない

原因	対処方法
適切な用紙を使用していない	重すぎる用紙や厚すぎる用紙、または反りのある用紙などを使用していないか確認してください。 ➔「使用できない用紙について」(P.12)
給紙ローラが汚れている	次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。 給紙ローラのクリーニングは給紙ローラを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。 ① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く ② プリンタのリセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 3 回点滅したときに離す 給紙ローラがクリーニングを開始します。 ③ ②の操作を、2 回繰り返す ④ オートシートフィーダに A4 またはレターサイズの普通紙を 3 枚以上、縦にセットする ⑤ プリンタのリセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に 3 回点滅したときに離す 用紙が給紙され、排紙されます。 ⑥ ⑤の操作を 3 回繰り返す 3 回以上行っても改善がみられない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98
用紙のセット方法が正しくない	用紙のセット方法を確認し、オートシートフィーダ、フロントトレイともに印刷の向きに関わらず縦置きにセットしてください。➔ P.13、➔ P.20
オートシートフィーダに普通紙を多量にセットしている	普通紙の種類やお使いの環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載可能枚数の約半分（高さ 5mm 程度）に減らしてください。 ➔ P.14 参考
オートシートフィーダに重いアート紙をセットしている	キヤノン純正紙以外のアート紙をお使いの場合、用紙の重さによっては、オートシートフィーダから印刷できません。用紙のパッケージを確認して、重さ 200g/m^2 を超える用紙の場合は、フロントトレイにセットしてください。

◆用紙がつまった

原因	対処方法
オートシートフィーダ／フロントトレイ／リアサポートで用紙がつまった	次の手順にしたがって用紙を取り除きます。 ① **オートシートフィーダ、フロントトレイ、またはプリンタ背面の引き出しやすいほうから用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く** [オートシートフィーダから給紙した場合] [フロントトレイから給紙した場合] 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、トップカバーを開けて取り除いてください。用紙を取り除いたら、トップカバーを閉じたあとに電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。 ＊このとき、内部の部品には触れないようにしてください。 ② **用紙をセットし直し、プリンタのリセットボタンを押す** ● オートシートフィーダから印刷する場合は、用紙ガイドを正しい位置に合わせてください。用紙ガイドを正しい位置に合わせていないと、正しく給紙されないことがあります。➔ P.14 ● 手順①で電源を入れ直した場合、プリンタに送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。 用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98

◆エラーランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅します。エラーランプの点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

この点滅回数を数える

エラーランプ（オレンジ色）

繰り返し

原因	対処方法
２回 オートシートフィーダに用紙がない／CD-R トレイがない	オートシートフィーダから印刷する場合は、オートシートフィーダに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 DVD/CD に印刷する場合は、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（E のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。CD-R トレイにディスクがセットされていることを確認し、CD-R トレイをセットし直してから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.43
３回 フロントトレイまたは リアサポートが閉じている／紙づまり	フロントトレイが閉じている場合は、フロントトレイを開いてください。印刷を再開します。 フロント給紙印刷時にリアサポートが閉じている場合は、リアサポートを開いてから、プリンタのリセットボタンを押してください。 フロントトレイ／リアサポートを開いてもエラーが解除されない場合、またはフロントトレイ／リアサポートが開いている場合は、用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、用紙を正しくセットしてプリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.80

4 回 インクタンクが正しくセットされていない／インクがない	● インクタンクが正しくセットされていません（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクをセットしてください。 ● インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンタのリセットボタンを押すと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。➔ P.48 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。 はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.48）を参照してください。
5 回 プリントヘッドが装着されていない／プリントヘッドの不良	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98
6 回 通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている／DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じている	通常の印刷を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている場合は、CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタのリセットボタンを押してください。 DVD/CD ダイレクトプリントを開始するときに CD-R トレイガイドが閉じている場合は、CD-R トレイガイドを開き CD-R トレイをセットしてからプリンタのリセットボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。
7 回 インクタンクが正しい位置にセットされていない	● 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。 ● 同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.48
8 回 インク吸収体が満杯になりそう	インク吸収体が満杯に近づいています。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➔ P.98
9 回 デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。

10回 フロントトレイが正しい位置にセットされていない／印刷中にフロントトレイを動かした	オートシートフィーダから印刷する場合は、「フロントトレイの戻しかた」（P.24）を参照してフロントトレイを標準の印刷位置に戻し、オートシートフィーダに用紙がセットされていることを確認してから、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。 印刷中にフロントトレイを動かした場合は、フロントトレイを正しい位置に戻し、プリンタのリセットボタンを押して、印刷し直してください。印刷中にフロントトレイを動かさないでください。
11回 自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない	[自動ヘッド位置調整をしていた場合] ● A4サイズ以外の用紙がセットされています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、A4サイズの普通紙を2枚オートシートフィーダにセットしてください。 フロントトレイからはプリントヘッドの位置調整はできません。必ずオートシートフィーダへ用紙をセットしてください。 ● ノズルが目づまりしています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。➔ P.56 ● プリンタの排紙口内に強い光が当たっています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとったあと、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でヘッド位置調整を行ってください。手動でのヘッド位置調整については、『プリンタガイド』の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。 [ノズルチェックパターンの印刷／手動ヘッド位置調整をしていた場合] A4サイズ以外の用紙がセットされています。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、オートシートフィーダにA4サイズの普通紙をセットしてから、操作をやり直してください。 [通常の印刷をしていた場合] プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、またはページ設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。 設定と同じサイズの用紙をセットしていても、このエラーが発生する場合は、プリンタドライバで用紙の幅を検知しない設定にしてください。 ➔ P.85
12回 フロントトレイに用紙を正しくセットしていない	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、印刷し直してください。
13回 インクの残量が不明	インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを5秒以上押してから離してください。 ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。
14回 インクタンクが認識できない	このプリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.48
15回 インクタンクが認識できない	インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。➔ P.48

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅したときは
サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。パソコンと接続しているケーブルを外し、プリンタの電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98

エラーランプがオレンジ色に点灯しているときは
フロント給紙印刷の準備が完了していません。「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、プリンタのリセットボタンを押してください。

◆画面にメッセージが表示されている

Windows「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

原因	対処方法
プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.80）を参照してください。
用紙がセットされていない	用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 用紙がセットされている場合は、給紙箇所（オートシートフィーダまたはフロントトレイ）が正しく設定されているか確認してください。間違っていた場合は、プリンタドライバで給紙箇所を切り替えてください。 用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。
プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている	プリンタポートの設定を確認してください。 ①［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］を選ぶ Windows XP 以外をお使いの場合は、［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］の順に選びます。 ②［Canon Pro9000］アイコンを選ぶ ③［ファイル］メニューから［プロパティ］を選ぶ ④［ポート］タブ（または［詳細］タブ）をクリックして設定を確認する 印刷先のポートが［USBnnn (Canon Pro9000)］または［MPUSBPRNnn (Canon Pro9000)］（n は数字）に設定されていることを確認してください。 設定が誤っている場合は、印刷先のポートを正しいものに変更するか、プリンタドライバを再インストールしてください。
プリンタとパソコンが正しく接続されていない	プリンタとパソコンがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USB ハブなどの中継機を使用している場合は、それらを外してプリンタとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

プリンタドライバが正しくインストールされていない	プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。 ①［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon Pro9000］の順にクリックし、［アンインストーラ］を選ぶ ② 画面の指示にしたがって操作する ③『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールする

オートシートフィーダ／フロントトレイに関するエラーが表示されている

フロント給紙印刷の準備が完了していない	「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、プリンタのリセットボタンを押してください。
オートシートフィーダから給紙できない用紙サイズがプリンタドライバで選択されている	Windows 表示されるダイアログで［印刷中止］をクリックし、プリンタドライバの［基本設定］シートの［給紙方法］で［フロントトレイ］を選んでください。フロントトレイに用紙をセットしてから、印刷し直してください。 Macintosh 表示されるダイアログで［ジョブを削除］をクリックし、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］の［給紙方法］で［フロントトレイ］を選んでください。フロントトレイに用紙をセットしてから、印刷し直してください。
フロント給紙印刷に対応していない用紙サイズがプリンタドライバで選択されている	Windows 表示されるダイアログで［印刷中止］をクリックし、プリンタドライバの［基本設定］シートの［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選んでください。オートシートフィーダに用紙をセットしてから、印刷し直してください。 Macintosh 表示されるダイアログで［ジョブを削除］をクリックし、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］の［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選んでください。オートシートフィーダに用紙をセットしてから、印刷し直してください。
フロントトレイに用紙を正しくセットしていない	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、印刷し直してください。
オートシートフィーダから印刷を開始するときに、フロントトレイがフロント給紙位置にセットされている	「フロントトレイの戻しかた」（P.24）を参照してフロントトレイを標準の印刷位置に戻し、オートシートフィーダに用紙がセットされていることを確認してから、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。
オートシートフィーダから印刷中に、フロントトレイを引き上げた	フロントトレイを標準の印刷位置に戻し、プリンタのリセットボタンを押して、印刷し直してください。➔ P.24 印刷中にフロントトレイを動かさないでください。
フロント給紙印刷中に、フロントトレイを引き下げた	フロントトレイをフロント給紙位置に戻し、プリンタのリセットボタンを押して、印刷し直してください。➔ P.20 印刷中にフロントトレイを動かさないでください。

用紙の幅に関するエラーが表示されている

用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、またはページ設定ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。 設定と同じサイズの用紙をセットしていても、このメッセージが表示される場合は、プリンタドライバで用紙の幅を検知しない設定にしてください。 Windows ［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［用紙の幅を検知する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてください。 Macintosh Canon IJ Printer Utility の［特殊設定］で［用紙の幅を検知する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてください。 ＊印刷後は［用紙の幅を検知する］にチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 なお、［用紙の幅を検知する］の設定は、プリンタドライバ側で一度チェックを外すとデジタルカメラから直接印刷したときにも無効になります。
ノズルチェックパターンやプリントヘッド位置調整パターンを印刷するときに A4 サイズ以外の用紙がセットされている	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除し、オートシートフィーダに A4 サイズの普通紙をセットしてから、操作をやり直してください。

DVD/CD ダイレクトプリントに関するエラーが表示されている

CD-R トレイまたは DVD/CD がセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（E のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 DVD/CD を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。➔ P.43
DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。この場合は、［ユーティリティ］シート（Windows）、または Canon IJ Printer Utility（Macintosh）の［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてから、再度印刷を行ってください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。
通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するとき、または印刷中に CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてからプリンタのリセットボタンを押してください。 印刷中に CD-R トレイガイドを開閉しないでください。破損の原因になります。

Macintosh 「エラー番号：92」が表示されている

オートシートフィーダから給紙できない用紙サイズがプリンタドライバで選択されている	表示されるダイアログで［ジョブを削除］をクリックし、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］の［給紙方法］で［フロントトレイ］を選んでください。フロントトレイに用紙をセットしてから、印刷し直してください。

Macintosh 「エラー番号：93」が表示されている

フロント給紙印刷に対応していない用紙サイズがプリンタドライバで選択されている	表示されるダイアログで［ジョブを削除］をクリックし、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］の［給紙方法］で［オートシートフィーダ］を選んでください。オートシートフィーダに用紙をセットしてから、印刷し直してください。

Macintosh 「エラー番号：300」が表示されている

プリンタの準備ができていない	電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。 電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 エラーランプがオレンジ色に点滅しているときは、プリンタにエラーが起きている可能性があります。対処方法については、「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.80）を参照してください。

プリンタとパソコンが正しく接続されていない	プリンタとパソコンがケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。 ● USBハブなどの中継機を使用している場合は、それらを外してプリンタとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、取り外した機器の販売元にお問い合わせください。 ● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、お使いのプリンタ名が選ばれていない	プリントダイアログの［プリンタ］プルダウンメニューで、［Pro9000］を選んでください。 ［プリンタ］プルダウンメニューに［Pro9000］が表示されていない場合は、以下の手順で設定を確認してください。 ① ［プリンタ］プルダウンメニューから［“プリントとファクス”環境設定］を選ぶ Mac OS X v.10.3.x または Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、［プリンタ］プルダウンメニューから［プリンタリストを編集］を選びます。 ② 表示される画面で［Pro9000］が表示され、チェックマークが付いていることを確認する Mac OS X v.10.2.8 をお使いの場合は、［Pro9000］が表示されていることを確認します。 ③ ［Pro9000］が表示されていない場合は、［追加］（＋）ボタンをクリックして、プリンタを追加する プリンタを追加できない場合は『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールし直してください。

Macintosh 「エラー番号：1001」が表示されている

CD-R トレイがセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（E のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 CD-R トレイを正しく取り付け、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.43

Macintosh 「エラー番号：1002」が表示されている

DVD/CD が CD-R トレイにセットされていない	まず、本プリンタに同梱の CD-R トレイ（E のマークがあるもの）を使用しているか確認してください。 DVD/CD を正しく取り付けてから、CD-R トレイをセットし直し、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。➔ P.43

DVD/CD が正しく認識されない	DVD/CD によっては正しく認識されないものがあります。この場合は、Canon IJ Printer Utility の［特殊設定］で［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックしてから、再度印刷を行ってください。 印刷が終わったら、［CD-R 印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを付け、［送信］ボタンをクリックしてください。 チェックマークが外れていると、DVD/CD がセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、CD-R トレイが汚れるのを防ぐことができます。

Macintosh 「エラー番号：1281」が表示されている

オートシートフィーダから印刷を開始するときに、フロントトレイがフロント給紙位置にセットされている	「フロントトレイの戻しかた」（P.24）を参照してフロントトレイを標準の印刷位置に戻し、オートシートフィーダに用紙がセットされていることを確認してから、プリンタのリセットボタンを押してください。印刷を再開します。

Macintosh 「エラー番号：1283」が表示されている

オートシートフィーダから印刷中に、フロントトレイを引き上げた	フロントトレイを標準の印刷位置に戻し、プリンタのリセットボタンを押して、印刷し直してください。➔ P.24 印刷中にフロントトレイを動かさないでください。

Macintosh 「エラー番号：1284」が表示されている

フロント給紙印刷中に、フロントトレイを引き下げた	フロントトレイをフロント給紙位置に戻し、プリンタのリセットボタンを押して、印刷し直してください。➔ P.20 印刷中にフロントトレイを動かさないでください。

Macintosh 「エラー番号：1320」が表示されている

フロント給紙印刷の準備が完了していない	「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、プリンタのリセットボタンを押してください。

Macintosh 「エラー番号：1321」が表示されている

フロントトレイに用紙を正しくセットしていない	プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除してください。次に、「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、印刷し直してください。

Macintosh 「エラー番号：1701」が表示されている

インク吸収体が満杯になりそう	インク吸収体が満杯に近づいています。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、プリンタのリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。➔ P.98

Macintosh 「エラー番号：1851」が表示されている

通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）を開始するときに CD-R トレイガイドが開いている	CD-R トレイガイドを閉じてから、プリンタのリセットボタンを押してください。➔ P.46

Macintosh 「エラー番号：1856」が表示されている

通常の印刷（DVD/CD ダイレクトプリント以外の印刷）中に CD-R トレイガイドが開かれた	CD-R トレイガイドを閉じ、プリンタのリセットボタンを押してください。エラーが発生したときにプリンタに送信されていた一枚分の印刷データが消去されますので、もう一度印刷の指示をしてください。➔ P.46

Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタに対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている	接続しているケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。 ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。

Macintosh 「エラー番号：2500」が表示されている

自動ヘッド位置調整に失敗した	「エラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11 回 自動ヘッド位置調整に失敗した／用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていない」（P.82）にしたがって、対処してください。

◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラ * から直接印刷を行ったときに、カメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

* 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、カメラと記載します。

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、PictBridge 対応のカメラです。
- 以下の説明は、キヤノン製 PictBridge 対応のカメラに表示されるエラーについて説明しています。ご使用のカメラにより表示されるエラーやボタン操作が異なる場合があります。キヤノン製以外の PictBridge 対応カメラを使用して、カメラからプリンタエラーの解除方法がわからない場合は、プリンタのエラーランプ（オレンジ色）の状態を確認してエラーを解除してください。プリンタのエラー解除方法は「エラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.80）を参照してください。
- PictBridge 未対応のカメラを接続したときには、プリンタのエラーランプがオレンジ色に 9 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜いてエラーを解除してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、カメラから一度接続ケーブルを抜き、再度ケーブルを接続してください。ケーブルを接続しただけでは、自動で電源が入らないカメラをお使いの場合は、手動で電源を入れてください。それでも改善されない場合は、他の写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。
- ご使用の PictBridge 対応機器の種類により、接続する前に印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。
  ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- 印刷にかすれやむらがあるときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。「印刷にかすれやむらがあるときは」（P.55）を参照して対処してください。
- 印刷時に用紙が反ったり、印刷面がこすれたりした場合は、適切な用紙に印刷しているか確認してください。適切な用紙に印刷しても印刷面がこすれるときは、用紙のこすれを防止する設定にしてください。➔ P.75
- 表示されるエラーや対処方法については、カメラに付属の取扱説明書もあわせて参照してください。その他、カメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	パソコンなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。 準備動作を行っている場合は、終了するまでお待ちください。
用紙（ペーパー）がありません	オートシートフィーダに用紙をセットして、カメラのエラー画面で［続行］* を選んでください。 *［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。

困ったときには

用紙（ペーパー）エラー	プリンタのエラーランプ（オレンジ色）によって、プリンタの状態を確認できます。プリンタのエラーランプの状態を確認してエラーを解除してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に点灯 フロント給紙印刷の準備が完了していません。 「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、プリンタのリセットボタンを押してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 3 回点滅 フロントトレイまたはリアサポートが閉じています。 フロントトレイが閉じている場合は、フロントトレイを開いてください。印刷を再開します。 フロント給紙印刷時にリアサポートが閉じている場合は、リアサポートを開いてから、カメラのエラー画面で［続行］* を選んでください。 * ［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 6 回点滅 CD-R トレイガイドが開いています。 CD-R トレイガイドを閉じてから、カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 10 回点滅 フロントトレイが正しい位置にセットされていないか、印刷中にフロントトレイが動かされました。 オートシートフィーダから印刷する場合は、「フロントトレイの戻しかた」（P.24）を参照してフロントトレイを標準の印刷位置に戻してください。オートシートフィーダに用紙がセットされていることを確認してから、カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。 印刷中にフロントトレイを動かした場合は、カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 フロントトレイを正しい位置に戻し、印刷し直してください。 印刷中にフロントトレイを動かさないでください。 * ［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 11 回点滅 用紙サイズの設定が印刷する用紙の幅と合っていません。 カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 PictBridge 対応機器側で「用紙サイズ」（「ペーパーサイズ」）の設定を確認し、設定と同じサイズの用紙をセットしてから、印刷し直してください。 設定と同じサイズの用紙をセットしていても、このメッセージが表示される場合は、プリンタドライバで用紙の幅を検知しない設定にしてください。→ P.85 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 12 回点滅 フロントトレイに用紙が正しくセットされていません。 カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 半切の用紙に印刷する場合は、「フロントトレイから給紙する」（P.20）にしたがって、フロントトレイに用紙を正しくセットしてから、印刷し直してください。
用紙（ペーパー）が詰まりました	カメラのエラー画面で［中止］を選び、印刷を中止してください。 用紙を取り除き、用紙をセットし直してからプリンタのリセットボタンを押し、再度印刷を行ってください。
プリンターカバーが開いています	プリンタのトップカバーを閉じてください。

プリントヘッド未装着	プリントヘッドが装着されていないか、プリントヘッドの不良です（プリンタのエラーランプがオレンジ色に 5 回点滅）。 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドを取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98
廃インクタンクが満杯です／インク吸収体が満杯です	インク吸収体が満杯になりそうです。 本プリンタは、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。満杯になると、インク吸収体を交換するまで印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めにお客様相談センターまたは修理受付窓口へご連絡ください。インク吸収体はお客様ご自身で交換はできません。➔ P.98 *［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。
インクが残りわずかです	インクランプ（赤色）がゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合は、インク残量が少なくなっています。印刷を続行することはできますが、交換用インクタンクのご用意をお勧めします。カメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、印刷を再開します。 *［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。

インクがありません	プリンタのエラーランプ（オレンジ色）とインクランプ（赤色）の点滅によって、プリンタの状態を確認できます。プリンタのエラーランプとインクランプの点滅状態を確認してエラーを解除してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅／インクランプが消灯 インクタンクが正しくセットされていません。 正しいインクタンクをセットしてください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 4 回点滅／インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） インクがなくなりました。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 印刷が完了していない場合は、インクタンクを取り付けたままカメラのエラー画面で［続行］* を選ぶと、インク切れの状態で印刷を続行することができます。印刷が終了したらすぐに新しいインクタンクに交換してください。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。➔ P.48 *［続行］を選ぶ代わりに、プリンタのリセットボタンを押しても有効です。 参考 複数のインクランプが点滅している場合は、点滅の速度を確認してください。はやく点滅（約 1 秒間隔）している場合はインクがなくなっています。ゆっくり点滅（約 3 秒間隔）している場合はインクが少なくなっています。点滅速度の違いについては、「インクタンクを交換する」の「インク残量を確認する」（P.48）を参照してください。 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に 7 回点滅／インクランプがはやく点滅（約 1 秒間隔） 正しい位置にセットされていないインクタンクがあるか、同じ色のインクタンクが複数セットされています。 各色のインクタンクの取付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。➔ P.48 ● プリンタのエラーランプがオレンジ色に14回点滅／インクランプが消灯 このプリンタがサポートできないインクタンクが取り付けられています。 正しいインクタンクを取り付けてください。➔ P.48
インクエラー	一度空になったインクタンクが取り付けられています。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンタに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンタのリセットボタンを 5 秒以上押してから離してください。 ＊この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。
ハードウェアエラー	インクタンクにエラーが発生しました。 インクタンクを交換してください。➔ P.48
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります（プリンタの電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅）。 デジタルカメラと接続されているケーブルを抜いてからプリンタの電源を切り、プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。しばらくしてからプリンタの電源を入れ直し、デジタルカメラを接続してみてください。それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。➔ P.98

電子マニュアルを読もう

電子マニュアルは、パソコンの画面で見る取扱説明書です。
本書には記載されていない使いかたやトラブルへの対処方法、『セットアップ CD-ROM』に付属しているアプリケーションソフトの使いかたなどについて詳しく知りたいときにお読みください。

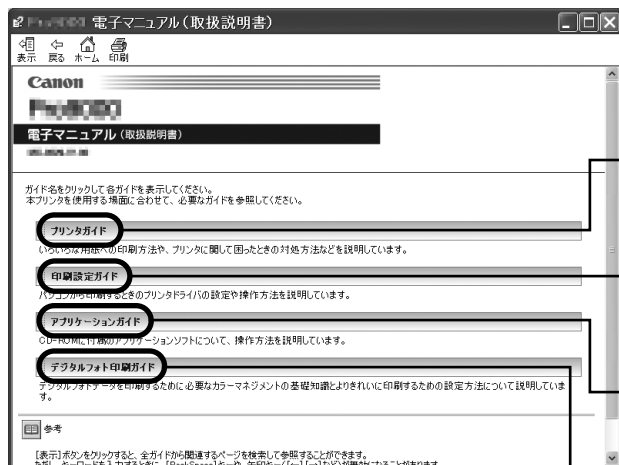
電子マニュアルをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップ CD-ROM』を使って、以下のようにインストールします。

- ［おまかせインストール］を選んで、プリンタドライバ、アプリケーションとともにインストール
- ［選んでインストール］から［電子マニュアル（取扱説明書）］を選んでインストール

電子マニュアルを表示する

電子マニュアルをパソコンの画面に表示する方法について説明します。

1 デスクトップ上のアイコン（Pro9000 電子マニュアル(取...）をダブルクリックする

電子マニュアルの一覧が表示されます。

付録

Windows

- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバの［操作説明］ボタンをクリックして、表示することもできます。［操作説明］ボタンは、プリンタドライバの［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- ［スタート］メニューから表示するときは、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon Pro9000 マニュアル］-［Pro9000 電子マニュアル（取扱説明書）］の順に選びます。
- インストールした電子マニュアルを削除するときは、Windows の［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon Pro9000 マニュアル］-［アンインストーラ］の順に選びます。すべての電子マニュアルがまとめて削除されます。

Macintosh

- 『印刷設定ガイド』は、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］または［とじしろ］の ? ボタンを押して、表示することもできます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がインストールされていないと、? ボタンをクリックしても表示されません。
- 『印刷設定ガイド』は、プリンタドライバを削除すると削除されます。プリンタドライバを再度インストールする場合は、［電子マニュアル（取扱説明書）］もインストールしてください。
- Finder のメニューバーから［ヘルプ］を選択してヘルプメニューを開き、［ライブラリ］をクリックすると、インストールされた電子マニュアルを選択して起動させることができます。

調べたい項目をキーワードで探す

キーワードを入力して、目的のページを探すことができます。

Windows

［表示］ボタンをクリックして表示される検索画面で、調べたい項目のキーワードを入力して［検索開始］ボタンをクリックします。検索結果のリストから読みたいトピックを選択して［表示］ボタンをクリックすると、ページが表示されます。

インストールされている電子マニュアルすべてを検索します。

Macintosh

（検索フィールド）に調べたい項目のキーワードを入力して［Return］キーを押します。検索結果のリストから読みたいトピックをダブルクリックすると、ページが表示されます。

参考

（虫眼鏡アイコン）をクリックし、検索範囲を指定することができます。

- 検索 xxxx*　　現在開いているマニュアル内を検索します。
- すべてのヘルプを検索　　OS に登録されているヘルプすべてを検索します。

* ご使用の機種名、マニュアル名が表示されます。

仕様

プリンタ本体	
印刷解像度（dpi）	最高　4800（横）× 2400（縦）
印字幅	オートシートフィーダ：最長　322.2mm（フチ無し印刷時 329mm） フロントトレイ：最長　348.8mm（フチ無し印刷時 355.6mm）
動作モード	BJ ラスタイメージコマンド（非公開）
受信バッファ	42 KB
インタフェース	USB 2.0 Hi-Speed ※　USB 2.0 Hi-Speedインターフェースを標準装備したパソコンのすべての動作を保証するものではありません。 ※　USB 2.0 Hi-Speed インターフェースは USB Full-Speed（USB1.1 相当）に互換ですので、USB Full-Speed（USB1.1 相当）としてもご使用いただけます。 カメラ接続部
動作音	約 39.0 dB（A）（プロフェッショナルフォトペーパーでの最高品位印刷時）
動作環境	温度：5 ℃～ 35 ℃ 湿度：10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと）
保存環境	温度：0 ℃～ 40 ℃ 湿度：5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと）
電源	AC 100 V 50/60 Hz
消費電力	印刷待機時：約 1.8 W 印刷時：約 20 W 電源 OFF 時：約 1 W ※　電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
寸法	660mm（横）× 354mm（奥行き）× 191mm（高さ） ※　用紙サポートとフロントトレイとリアサポートを格納した状態
質量	本体　約 14.0 kg ※　プリントヘッドとインクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド	ノズル数　6144

PictBridge	
用紙サイズ（ペーパーサイズ）	標準設定（L 判 SP-101L）、L 判（SP-101 L/PR-101 L/SG-201 L/EC-101 L/EC-201 L）、2L 判（SP-101 2L/PR-101 2L/SG-201 2L/EC-101 2L）、はがき（PH-101/KH-201N/PS-101*1/PS-201*1/PSHRS*1/普通紙）、六切（SG-201 六切 /PR-101 六切）、8.9 × 25.4cm（SP-101 パノラマ）*2、A4（SP-101 A4/PR-101 A4/SG-201 A4/GP-401 A4/FA-PR1 A4*3/普通紙 A4）、四切（SG-201 四切 /PR-101 四切）*3、A3（SP-101 A3/PR-101 A3/SG-201 A3/GP-401 A3/FA-PR1 A3*3/普通紙 A3）、A3 ノビ（SP-101 A3 ノビ /PR-101 A3 ノビ /SG-201 A3 ノビ /GP-401 A3 ノビ /FA-PR1 A3 ノビ）*3、半切（SG-201 半切 /PR-101 半切）*3 *1 キヤノン純正のシール紙です。レイアウトで 2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面に該当する選択項目がある場合のみ印刷できます。➔ P.37 *2 パノラマサイズです。キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 *3 キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
用紙タイプ（ペーパータイプ）	標準設定（スーパーフォトペーパー）、フォト（スーパーフォトペーパー、光沢紙）、半光沢*（キヤノン写真用紙・絹目調）、高級フォト（プロフェッショナルフォトペーパー）、ファインアート *（ファインアートペーパー・“Photo Rag”）、普通紙（A4、A3、はがき） * キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
レイアウト	標準設定（フチなし）、フチなし、フチあり、複数画像（2 面、4 面、9面、16 面）*1、35 面配置 *2 *1 キヤノン純正のシール紙に対応したレイアウトです。➔ P.37 *2 35mm フィルムサイズ（べた焼きサイズ）で印刷されます。キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。 ※ キヤノン製 PictBridge 対応のカメラをご使用の場合、「i マーク」が表示されている項目を選ぶと、撮影時の Exif 情報を一覧や指定写真の余白に印刷できます（機種によっては設定できない場合があります）。
トリミング	標準設定（切：トリミングなし）、入（カメラ側の設定にしたがう）、切
イメージオプティマイズ（画像補正）	標準設定（Exif Print）、入、切、VIVID*、NR（ノイズリダクション）*、VIVID+NR*、顔明るく *、ナチュラル *、ナチュラル M*、白黒 *、冷黒調 *、温黒調 * * キヤノン製 PictBridge 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。
日付／画像番号（ファイル番号）印刷	標準設定（切：印刷しない）、日付、画像番号（ファイル）、両方、切
対応機種	PictBridge 対応機器

動作環境 *1

Windows *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量 *4**
USB 2.0 Hi-Speed	Windows XP SP1、SP2 Windows 2000 Professional SP4	Pentium III 以上*3 (Celeron：566 MHz 以上)	128 MB 以上	400 MB 以上
USB	Windows XP SP1、SP2 Windows 2000 Professional SP2、SP3、SP4 Windows Millennium Edition *5 Windows 98 *5、98 Second Edition *5	Pentium II 300 MHz 以上 *3		
Macintosh *2				
インタフェース	**OS**	**CPU**	**メモリ**	**ハードディスク空き容量 *4**
USB 2.0 Hi-Speed USB	Mac OS X v.10.4	Intel 製プロセッサ PowerPC G3/G4/G5	256MB 以上	250 MB 以上
	Mac OS X v.10.2.8 - v.10.3		128MB 以上	

*1 OS の動作条件が高い場合はそれに準じます
最新情報はキヤノンピクサスホームページ（canon.jp/pixus）をご覧ください

*2 USB または USB 2.0 Hi-Speed が標準装備され、Windows XP、2000、Me、98または Mac OS X v.10.2.8 - v.10.4 のいずれかがプレインストールされているコンピュータ

*3 互換プロセッサも含みます

*4 同梱アプリケーションをインストールするのに必要な容量

*5 Easy-PhotoPrint Pro は Windows 98/Me で動作しません

- CD-ROM ドライブ
- 表示環境：800 × 600 以上
  カラー 16 ビット以上（Windows）／32000 色以上（Macintosh）
- Macintosh ファイルシステム：Mac OS 拡張（ジャーナリング）、Mac OS 拡張

電子マニュアルの動作環境

Windows	Macintosh
● ブラウザ：Windows HTML Help Viewer ※ Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上がインストールされている必要があります。 お使いの OS や Internet Explorer のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、Windows Update で最新の状態に更新することをお勧めします。	● ブラウザ：ヘルプビューア ※ お使いの OS のバージョンによっては、マニュアルが正しく表示されないことがあるため、最新のバージョンに更新することをお勧めします。

環境情報

製品の環境情報につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

お問い合わせの前に

本書または『プリンタガイド』（電子マニュアル）の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は？

プリンタが正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやパソコンシステム（OS 、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど）に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションで起こる場合は？

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

プリンタの故障の場合は？

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター
050—555—99088
【受付時間】
< 平日 >9:00 ～ 18:00（日祝、年末年始を除く）

その他のお困り事は？

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター
050—555—90011
【受付時間】
< 平日 >9:00 ～ 20:00
< 土日祝>10:00 ～ 17:00（1/1 ～ 1/3を除く）
キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

● 弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※プリンタを修理にお出しいただく場合

- プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態でプリンタの電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要：梱包時 / 輸送時にはプリンタを傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
ほかの箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い：　保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品（インク）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 5 年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の際には、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合、またご使用可能なパソコンの OS が変更される場合もあります。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノンではご販売店の協力の下、全国に3000拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動
キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。
ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。
この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。

環境への取り組み　canon.jp/ecology

付録

お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、おかけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

[プリンタの接続環境について]

プリンタと接続しているパソコンの機種（　　　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　MB/GB）

使用しているOS：Windows □XP □Me □2000 □98（Ver.　　　）
□Macintosh（Ver.　　　）　□その他（　　　　　）

パソコン上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　）□その他（　　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　）／品名（　　　　　）

[プリンタの設定について]

プリンタドライバのバージョンNO.（　　　　　　　　）

パソコン上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

[エラー表示]

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　）

エラー表示の場所：□パソコン　□プリンタ

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

This product uses the following copyrighted software:

exit.c

Copyright © 1990 The Regents of the University of California.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed by the University of California, Berkeley. The name of the University may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

environ.c

Copyright © 1995, 1996 Cygnus Support.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed at Cygnus Support, Inc. Cygnus Support, Inc. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

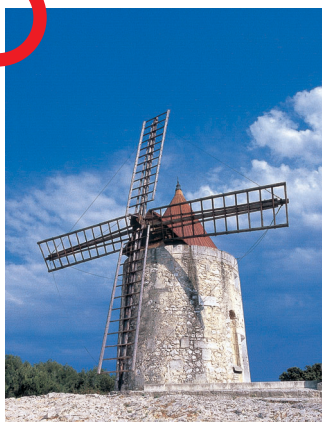
impure.c
string.h
_ansi.h

Copyright © 1994, 1997 Cygnus Solutions.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms are permitted provided that the above copyright notice and this paragraph are duplicated in all such forms and that any documentation, advertising materials, and other materials related to such distribution and use acknowledge that the software was developed at Cygnus Solutions. Cygnus Solutions may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.
THIS SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

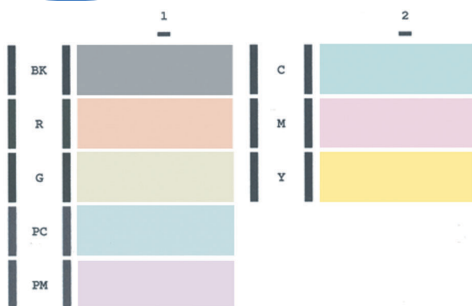
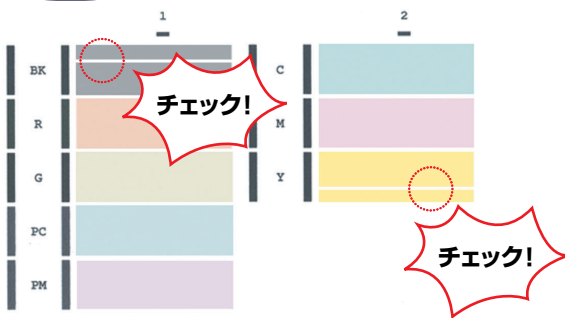
インクが

出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。

こんなときは？

ポイント

プリントヘッドは目づまりしていませんか？

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書56ページ）

ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、
本書の手順にしたがってプリンタのお手入れをしてください。

いますぐ、 **本書55ページへ**

参考 プリントヘッドの目づまりを防ぐため、月1回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

知って得するヒント集

→［マイ プリンタ］にもヒントが載っています（Windowsのみ）

印刷を中止するときは？

電源ボタンは押さないで！

不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

参考 リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。（本書78ページ）

プリンタドライバにはきれいに印刷できるヒントが！

（Windows XPをお使いの場合）

ヒント 1

ここで、プリンタのお手入れをしてね！

ヒント 2

ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！

［マイ プリンタ］を使うと、プリンタドライバを簡単に開くことができます。

プリンタドライバを新しくするときは？

最新版のプリンタドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
プリンタドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、印刷トラブルが解決することがあります。

準備
最新のプリンタドライバをダウンロードする
「自動インストールサービス」を使うとカンタンに入れ替えができるよ！

キヤノンPIXUS
ホームページに
アクセス!

ステップ1
古いプリンタドライバを削除する（Windowsの場合）
[スタート]→[(すべての)プログラム]
→ [Canon PIXUS Pro9000]
→ [アンインストーラ]
以降は画面の指示にしたがってね！

ステップ2
最新のプリンタドライバをインストールする

◆削除・インストールの前に
・ プリンタの電源を切ってください。
・ プリンタとパソコンを接続しているケーブルを抜いてください。

※自動インストールを行う前に、ホームページで対象OSを必ず確認してください。
※自動インストールが正常に終了すれば、ステップ1～2の操作は必要ありません。

ダウンロード・操作手順について詳しくは、canon.jp/download へ

プリンタのランプが点滅しているときは？

電源ランプ
エラーランプ

エラーランプが点滅しているとき

点滅　消灯　点滅　消灯　繰り返し

▶ エラーが発生しています。本書80ページを参照してトラブルを解決してください。

電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅しているとき

▶ 修理の必要なエラーが発生しています。
お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。

写真の色合いを調整するときは？

印刷したあとで「もうちょっとこの色がほしいな」というときに

プリンタドライバを使うと色の微調整をすることができます。

プリンタドライバ

[マニュアル調整]をクリックしてから[設定]ボタンを押してみてね!

[モノクロ印刷]をチェックして[設定]ボタンを押すと、モノクロの温かみを調整できるよ!

▶ 詳しくは『印刷設定ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

例1）カラーバランスでシアンを強くし、イエローを弱くして印刷しました。全体の色が均一に変化しています。

補正なし

カラーバランスで調整

例2）モノクロ色調で冷黒調と温黒調に調整して印刷しました。モノクロの温かみが変化しています。

補正なし

冷黒調

温黒調

●キヤノンPIXUSホームページ　canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター

PIXUS･インクジェットプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90011

年賀状印刷専用窓口

050-555-90018　（受付期間：11/1〜1/15）

【受付時間】〈平日〉9:00〜20:00、〈土日祝日〉10:00〜17:00（1/1〜1/3は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

※インクタンクの交換については、48ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

QT5-0151-V01

PRINTED IN JAPAN